いま企業・団体に求められるネットワーク環境をオールインワンで提供

beat/basic サービスを軸とし、お客さまのご要望に応じたサービスをお選びいただけます。

beat
Hello! Broadband Communication.

ISO/IEC 27001 JACO IC04J0085 ISMS ISR007

富士ゼロックス株式会社システム基盤営業部 ネットワークサービスグループはJIS Q 27001の認証取得事業場です

ISO/IEC 27001 JACO IC04J0085 UKAS INFORMATION SECURITY MANAGEMENT 189

富士ゼロックス株式会社システム基盤営業部 ネットワークサービスグループはISO/IEC 27001の認証取得事業場です

EAL3+
ADV_LLD.1
ADV_IMP.1
ALC_TAT.1
AVA_VLA.2

beat-boxのファイアウォールは国際標準規格【ISO／IEC15408】の認証を取得しています。

MC SECURITY NetStable

beat-boxは株式会社MCセキュリティのIPSモジュール「NetStable」を搭載しています。

CLOUDMARK®

beat-boxは米国Cloudmark社の迷惑メール判定エンジンを搭載しています。

●beat/basic サービスには富士ゼロックス株式会社が東京海上日動火災保険株式会社と契約する個人情報漏洩保険が付帯されています。詳しくはbeatホームページ（www.net-beat.com）を参照ください。

●表示価格は事業者向けに税別で表示しています。別途消費税を申し受けますのでご了承願います。●価格は標準価格です。●本カタログでは「beat-box3」を「beat-box」として表記しています。●記載内容および商品の仕様・外観等は改良のため、予告なく変更される場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インキの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●本カタログで使用している図はイメージ図です。●Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporarionの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●QuickTimeは、米国アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における商標です。●Macintosh、Mac OSは、米国アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における商標です。●RealAudio、RealVideoは、RealNetworks,Inc.の登録商標です。●AdobeおよびFlashはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。●Intel Pentiumは、米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。●Java およびその他の Java を含む商標は、米国 Sun Microsystems,Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●「FOMA ／フォーマ」はNTTドコモの登録商標です。●SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。●「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。●au、EZwebロゴはKDDI株式会社の登録商標です。●「CLUB AIR-EDGE」は、株式会社ウィルコムの商標または登録商標です。●fonfunは、株式会社fonfunの登録商標です。●サイボウズ、Cybozu、およびサイボウズのロゴはサイボウズ株式会社の登録商標です。●Cloudmarkは、米国 Cloudmark 社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Keitai Remoteは富士フイルム株式会社の登録商標です。●その他の社名または商品名等は、各社の商標または登録商標です。

⚠〈安全にお使いいただくために〉●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

富士ゼロックス株式会社
システム基盤営業部 ネットワークサービスグループ
〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

株式会社ABシステムソリューション
営業統括部
〒135-0051 東京都江東区枝川1-9-4
住友不動産豊洲TKビル 2F
TEL 03-5653-6171
E-mail beat-info@autobacs.com

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは
お客様相談センター 0120-27-4100
受付時間：土、日、祝日および当社指定休業日を除く 9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

http://www.net-beat.com

※XEROX、およびそのロゴと"コネクティング・シンボル"のマークは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。beatは登録商標です。

この印刷物の内容は、2009年8月現在のものです。 beat0056

FUJI Xerox

beat/basic サービス

セキュア ネットワーク アウトソーシングサービス

**beatなら、
安心・簡単・便利なネットワーク環境を
アウトソーシングで実現できます。**

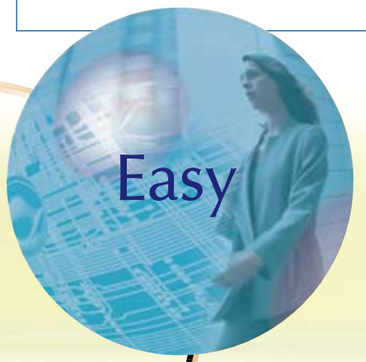
beat
Hello! Broadband Communication.

ネットワーク環境をアウトソーシングする、という発想が「beat」です。

お客さまによるネットワークの利用をもっと効率的にできないだろうか? そんな問いかけから生まれたのが、「beat」です。
日進月歩のセキュリティ対策、中断の許されないネットワーク接続、ますます高まる運用管理の負担、
さらにビジネス展開や業務の効率化などにあわせて迅速に求められるネットワークの再構築。
そのすべてを自力で実現するには、多大な労力や費用が必要です。
もしこのような業務をアウトソーシングできたら、お客さまは本来の業務に資源を集中でき、
しかもネットワークを存分に活用したビジネス展開や業務の効率化などが可能になるはず——beatが生まれた理由は、そこにありました。
お客さまのネットワーク環境をアウトソーシングする、という発想。
beatは、これを実現する多彩なサービス群によって、お客さまのビジネスを支援します。

簡単なネットワーク構築・管理
ネットワーク運用のアウトソーシングにより、
リソースを本来業務に特化することができます。

安心なセキュリティ対策
セキュアなネットワークを通して、
安心して業務を行えます。



beat
Hello! Broadband Communication.

いま企業・団体に求められるネットワーク環境がオールインワン

便利な情報活用機能と拡張性
情報資産を有効活用できる拡張性の高いネットワークにより、
企業の競争力や業務効率の向上を支援します。

beatは、お客さまのネットワーク環境を3 つのテーマから支援します。

ネットワーク環境のアウトソーシングを可能にするために、beatは「安心」「簡単」「便利」という3つのテーマに基づいたサービスを提供します。
「安心」とは情報漏洩、不正アクセスやウイルスに対する強固なセキュリティ対策、
「簡単」とは専門知識がなくてもネットワークの構築･運用･管理などが容易に行える環境、
そして「便利」とは、ビジネスの成長や業務の効率化に合わせたネットワーク拡張と、情報資産の有効活用を支援する多彩なサービスです。
これらのサービスによって、お客さまにとって不可欠なネットワーク環境を活用することが可能になります。
その結果、これまで注いでいた人的資源やコストを本来業務に振り向けられ、ネットワーク環境の質も大幅に向上させることができます。

インターネットの脅威から保護

ファイア ウォール / 不正な 通信対策機能 (IPS) / アンチ ウイルス / 迷惑メール 判定

内部からの情報漏洩をストップ

無許可PCの 接続制限 / セキュリティキー / コンテンツ フィルター

ネットワーク構築･運用の手間とコストを削減

導入時の 設置･設定作業を 代行 / ネットワーク オペレーションセンター･ コンタクトセンター / ニーズに合った ネットワーク環境 の構築

ビジネスや業務環境の変化とともに ネットワークを拡張

インターネット VPN / ケータイ リモート / リモート アクセス / モバイル メール

情報資産の有効活用で 企業競争力や業務効率の向上を支援

共有フォルダ / 複合機/ プリンタ管理 / ホームページ ドメイン / グループ ウエア

ドキュメント 運用･管理

複合機との連携でコピー･FAX業務の効率化、安全性を向上

らくらくコピー ecoコピー らくらくスキャン / 安心ファクス サービス

Secure [安心]

強固なセキュリティで安心・快適なネットワークを実現します。

ネットワークを活用する上で、ウイルス対策や不正アクセス対策はもはや常識といえます。beatは、ますます深刻化するウイルス感染や不正アクセスなどから、大切な情報資産の安全性を確保。アウトソーシングによって、お客さまのネットワーク利用に欠かせない強固なセキュリティ対策を、低コストで実現します。

不正アクセス防止

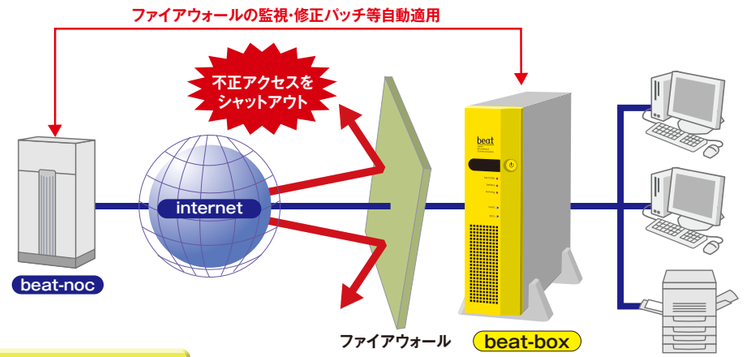
サービス名：**beat/basic サービス**

独自技術のファイアウォールが不正アクセスをシャットアウトします。

beat-boxのファイアウォールは、**完全遮蔽式**と呼ばれる方式で外部からのアクセスを一切許可しません。また、インターネット上からbeat-boxの存在を隠すことができる構造が、ハッカーによる攻撃の危険性を回避します。さらに、beat-boxのソフトウエアの脆弱性を補強する修正パッチの自動適用や、新たな攻撃手法への対策などがbeat-noc経由で随時実施されるので、管理者の負担を軽減し、安全なセキュリティ環境が保たれます。

＊beat-boxのファイアウォールは国際標準規格［ISO／IEC15408］の認証を取得しています。

完全遮蔽式ファイアウォール | **存在を隠し不正アクセスを予防** | **修正パッチなどを随時自動適用** | **新たな攻撃手法への対策を随時実施**



Technical Notes

完全遮蔽式

一般的なファイアウォールは、自動あるいは手動でポートを開閉するタイプなので、不正なパケットを通過させる可能性があります。beatのファイアウォールはこれらとは原理的に異なります。WAN側のポートをすべて閉じ、第三者からのパケットをすべて破棄する方式なので、外部からのアクセスを一切受け付けません。完全遮蔽式は一般的なファイアウォールと比較し、極めて高いセキュリティを提供します。

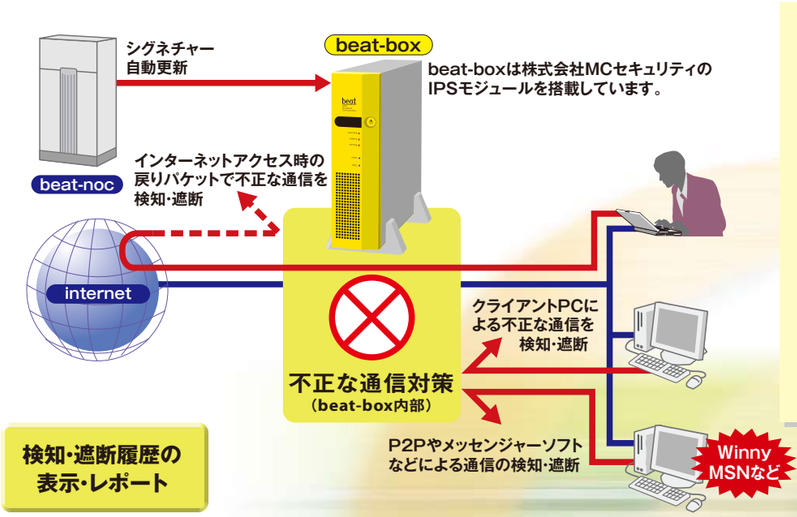
不正な通信対策機能（IPS:不正侵入防止システム）

サービス名：**beat/basic サービス**
サービス名：**beat/branch サービス**

beat-boxを通過する通信パケットを検査し、不正な通信を検知、遮断。さらにP2Pやメッセンジャーソフトなど、セキュリティリスクを伴う通信も遮断します。

不正な通信対策機能は、beat-boxを通過する通信パケットの内容や振る舞いを検査し**不正な通信**を検知するだけでなく、その通信を遮断することでセキュリティリスクを軽減します。さらに、P2Pソフトやメッセンジャーソフト、リモートアクセスソフトなど、違法性の無い通信であっても、利用することで情報漏洩やウイルス感染などのリスクのある**アプリケーションの通信**も遮断します。また、次々に発生する新たな不正な通信やアプリケーションについても、シグネチャーの自動更新により対応します。

不正な通信の検知･遮断 | **使用禁止アプリの検知･遮断** | **最新シグネチャの自動更新** | **検知･遮断履歴の表示･レポート**



Technical Notes

不正な通信

- ･DDoSサーバ／クライアント間の通信
- ･DoS攻撃
- ･バッファオーバーフローを狙った攻撃
- ･バックドアによる通信
- ･トロイの木馬による通信
- ･FTP、POP、SMTPなど様々なサービスの脆弱性を突く攻撃
- ･プロトコルアノマリ攻撃

アプリケーションの通信

P2P：Winny、eMule(eDonkey)、Cabos等
メッセンジャー：Windows live、MSN、Yahoo、ICQ等
リモートアクセス:VNC、pcAnywhere等

Secure [安心]

情報漏洩を防ぎ、業務効率アップにつながる効果的な対策を提供します。

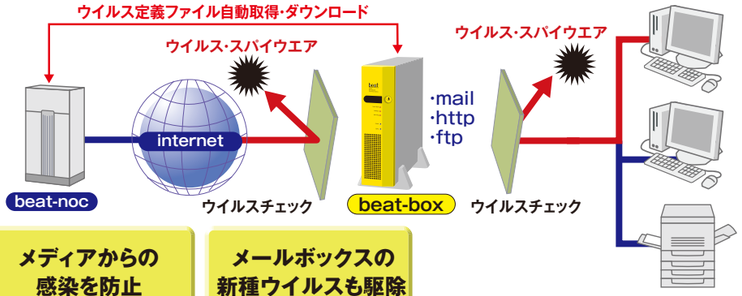
重要な個人情報や機密情報を漏洩させないことも、企業・団体にとって必須条件です。beatは、PCやインターネットの不正利用を制限し、情報漏洩の最大要因といわれる内部からの流出を防止。ネットワーク環境を安心して利用できるサービスを提供します。

ウイルス・スパイウエア対策

サービス名：**beat/basic サービス**
サービス名：**beat PCクライアントアンチウイルスサービス**

ウィルスやスパイウェアから社内LANをガードします。

メールやWebアクセス時のウイルスやスパイウエアをインターネットの出入り口で自動検出。最新のウイルス定義ファイルを**24時間リモートで自動適用**するため、新種ウイルスにもスピーディに対応。beat PCクライアントアンチウイルスサービスを併用することで、ウイルス対策を二重化することができます。



- ウイルスの侵入を自動検知
- スパイウエア対策にも対応
- 定義ファイルを自動で適用
- メディアからの感染を防止
- メールボックスの新種ウイルスも駆除

Technical Notes

24時間リモートで自動適用

beat-boxはbeat-nocに対して頻繁に接続し、beat-nocに最新のウイルス定義ファイルが存在すると、ダウンロードし適用します。
このような作業を24時間365日、自動で行いますので、管理者の手間をかけずに新種ウイルスの感染リスクを最小限に抑えることができます。

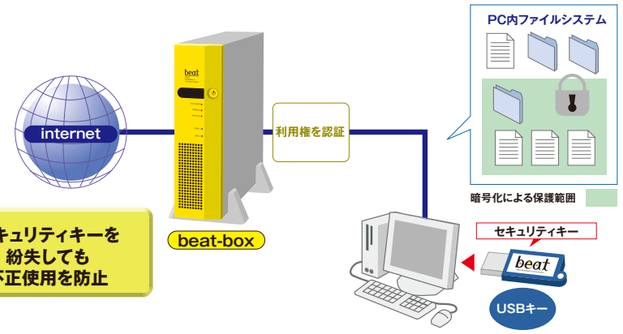
情報漏洩対策―PCからの情報 漏洩防止―

サービス名：**beat セキュリティキーサービス**

PCからの情報漏洩をセキュリティキーが防ぎます。

USBの**セキュリティキー**でPCに保存した重要なファイルやフォルダの暗号化やPCにロックをかけることができるため、PCの置き忘れや盗難が発生しても重要なファイルを操作することができません。セキュリティキーごと盗難にあった場合でも、パスワード設定で情報漏洩リスクを軽減します。

- ファイルやフォルダを暗号化
- セキュリティキーを抜くとコンピュータのロック
- beat-boxがキーを一元管理
- セキュリティキーを紛失しても不正使用を防止



Technical Notes

セキュリティキー

暗号化したファイルやフォルダは、RC6の暗号化方式と256ビット鍵長により、理論的に高いセキュリティ強度で保護されます。
beat-boxのLAN環境下でないとセキュリティキーを使用できなくする設定も可能です。そのため、不用意なノートPCの持ち出しによる情報流出を防ぐこともできます。

情報漏洩対策―内部ネットワーク からの漏洩防止―

サービス名：**beat/basic サービス**
サービス名：**beat コンテンツフィルターサービス**

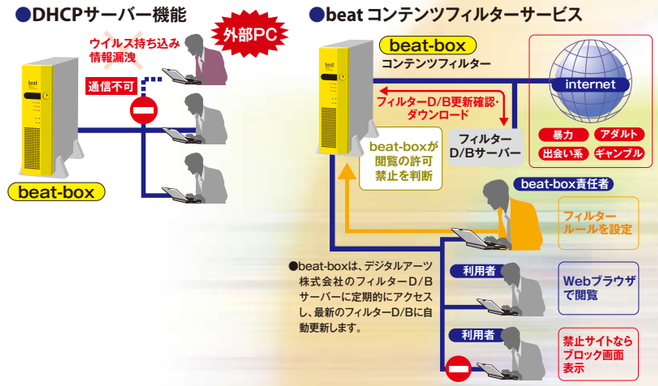
外部PCの持ち込みによる情報漏洩を防止。

beat-boxのDHCPサーバー機能が、外部PCのLANへの接続を制限。接続が許可されているPCだけにIPアドレスを割り当てるため、無許可のPCの接続を防止します。

従業員による不要なWeb閲覧を防止。

掲示板やチャットなど参加型サイトへの**アクセス制限**を行い従業員による情報漏洩を防止するとともに、暴力やアダルトサイトなどの有害サイトや業務上必要のないサイトへのアクセスを禁止します。

- 無許可PCの接続制限
- 参加型サイトへのアクセスを制限



Technical Notes

アクセス制限（対象となるジャンルとカテゴリ）

制限するホームページのジャンルには、「セックス」「ヌード」「暴力」「言語・表現」「カルト・オカルト」という5つの主要カテゴリのほか、「ショッピング」「ギャンブル」「ストリーミング（ライブカメラ等）」、「エンターテイメント（ゲーム等）」、「金融・経済（オンライントレード等）」など34の一般カテゴリがあります。

Secure [安心]

時代の変化に対応する最新のセキュリティ環境を提供します。

社会的問題となった迷惑メール対策、早急な取り組みが要求されるセキュリティ管理。ネットワークセキュリティに関する社会の要請は刻々と変化しています。beatは変化にいち早く対応した最新のサービス提供により、適切なネットワークセキュリティの体制づくりを支援しています。

迷惑メール判定機能

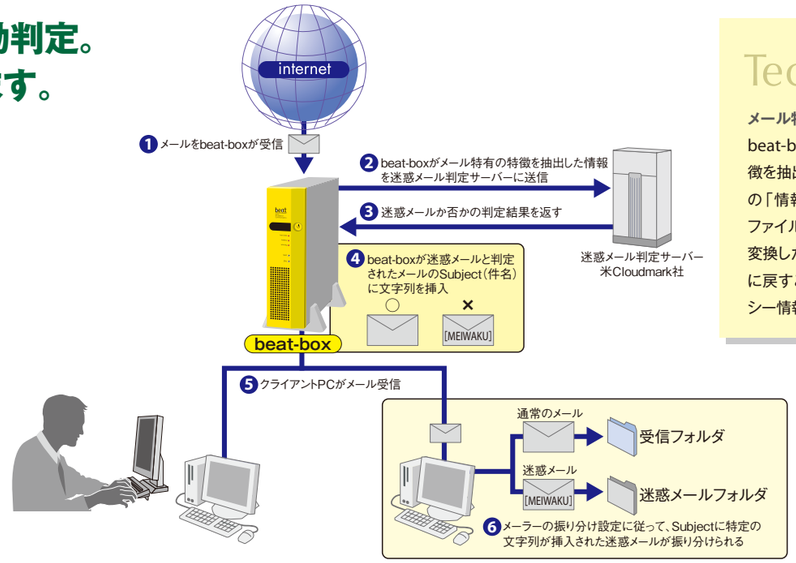
サービス名：**beat/basic サービス**

beat-boxが外部から受信する迷惑メールを自動判定。メールチェック負担による業務効率低下を防ぎます。

beat/basic サービスが標準で提供する迷惑メール判定機能により、メールチェックや不要メール削除による業務効率低下を防ぎ、フィッシングなどのセキュリティリスクを低減します。beat-boxが**メール特有の特徴を抽出した情報**を生成し米Cloudmark社の判定サーバーに問い合わせをします。受信メールが迷惑メールと判定された場合、メールのSubject欄（件名）に特定の文字列が追加され、利用者はメーラーの振り分け設定などで簡単に対処することができます。beat-boxが外部から受信するメールに対し迷惑メール判定機能が働くため、クライアントPCごとの対策ソフトやプロバイダのサービスに依存することなく利用することができます。

※同一拠点間およびサイズが200KBを超えるメールは判定の対象外となります。

迷惑メールを自動判定　**迷惑リスト/許可リストを設定可能**　**迷惑メール判定のレポート表示**



Technical Notes

メール特有の特徴を抽出した情報

beat-boxは受信メールごとに「メール特有の特徴を抽出した情報」（以下情報）を生成します。この「情報」はメールのヘッダ情報や本文、添付ファイルなどの文字や数値をある一定の規則で変換したものです。一度変換された「情報」は元に戻すことができないため、利用者のプライバシー情報が漏れる心配はありません。

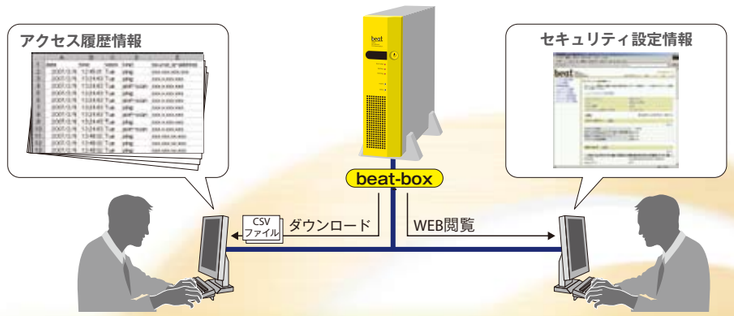
アクセス履歴の取得・保存、セキュリティ設定情報

サービス名：**beat/basic サービス**

各種のアクセス履歴やセキュリティ設定情報を提供し、セキュリティマネジメントを支援します。

セキュリティ対策は、一度導入したら終わりというものではありません。計画、実施・運用、効果の確認、見直しというPDCAサイクルを回しながら、確実な運用を進めていく必要があります。beat-boxに標準搭載される**アクセス履歴情報**の取得・保存や**セキュリティ設定情報**の表示などの多彩な機能により、PDCAサイクルをもとにしたセキュリティマネジメントを支援し、プライバシーマーク取得などにも貢献します。

各種ソフトウエアのバージョン表示　**セキュリティ設定情報表示**　**各種履歴の保存と出力対応**



アクセス履歴情報

以下の各機能のアクセス履歴をCSV形式でダウンロードできます。

- ●利用者管理履歴
- ●共有フォルダ管理履歴
- ●beat設定ページ、高度な設定のログイン履歴
- ●Webアクセス履歴
- ●メール送信時ウイルスチェック履歴
- ●HTTPウイルスチェック履歴
- ●パケットフィルター履歴
- ●beat-box責任者履歴
- ●共有フォルダアクセス履歴
- ●メール送受信履歴
- ●FTPアクセス履歴
- ●メール受信時ウイルスチェック履歴
- ●FTPウイルスチェック履歴
- ●グループ管理履歴
- ●外部からのアクセス履歴
- ●リモートアクセス履歴
- ●DHCP履歴
- ●認証失敗履歴
- ●不正な通信対策履歴

セキュリティ設定情報

以下の機能の現時点での設定情報を表示できます。

- ●パスワードポリシー
- ●メール
- ●DHCP
- ●コンテンツフィルター
- ●不正な通信対策設定
- ●共有フォルダ
- ●アクセス履歴
- ●パケットフィルター
- ●迷惑メール判定

Easy［簡単］

ネットワーク構築・運用にかかる手間やコストをアウトソーシングにより低減します。

これまでネットワークの構築・運用・管理で発生していた業務をbeatがトータルサポート。ネットワーク管理の負担を軽減します。さらにリモート監視とコンタクトセンターが障害発生時にすばやく対応することで、常に安心して利用できるネットワーク環境をアウトソーシングにより実現できます。

手間なくネットワークを構築

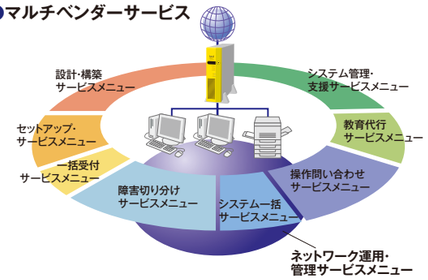
サービス名：**beat/basic サービス**
サービス名：**マルチベンダーサービス**

LANの構築からめんどうな各種設定作業まで、beatの専任スタッフが代行します。

beatの導入は簡単です。beatサービスには、導入時に必要な機器設置や各種設定作業も含まれています。導入時には、専門知識を持った富士ゼロックスおよび関連会社のbeat専任スタッフがお客さまに代わって手間のかかる作業を行いますので、お客さまの手をわずらわせることはありません。また、beatサービスに含まれないLANの設計・構築についても、マルチベンダーサービスで対応します。お客さまとの詳細な打ち合わせのうえで、ニーズに合ったネットワーク環境の構築から、運用時のサポートまでを強力に支援します。

●設置・設定作業代行

●マルチベンダーサービス



※メニューの詳細は営業担当者にお問い合わせください。

beat専任スタッフが現状を詳細にヒアリング
導入時のめんどうな設置・設定作業を代行
ニーズに合ったネットワーク環境を構築
障害の切り分け・修復にもマルチベンダーで対応

Technical Notes

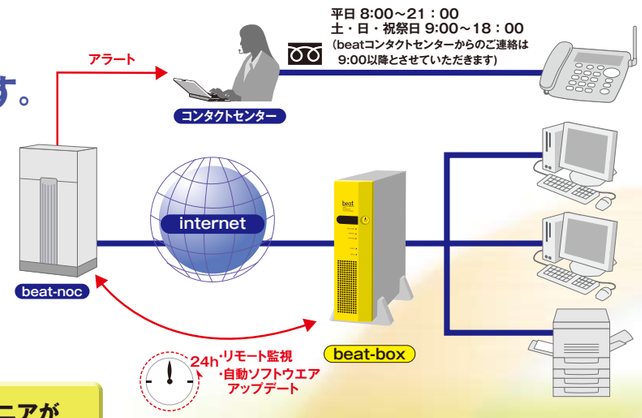
beatの導入は簡単
お客さま側でのbeat-box設置は必要ありません。ネットワークの利用に必要なIPアドレスなどの設定情報をbeat専任スタッフが前もってヒアリングし、beat-nocに登録。設置時にその情報がbeat-boxにダウンロードされ、ネットワーク環境が自動設定されます。インターネットやLANの接続作業も富士ゼロックスおよび関連会社のエンジニアが行うので、設置したその日からbeatを利用できます。

簡単なネットワークの運用・管理

サービス名：**beat/basic サービス**

ネットワークオペレーションセンターとコンタクトセンターの連携でお客さまの負担を軽減します。

ネットワークオペレーションセンター（beat-noc）が、beat-boxや回線状況を、**24時間365日リモート監視**。万一障害が発生した場合は、お客さまの担当者とbeatコンタクトセンターに自動通知されます。修理が必要な際は、全国をカバーする富士ゼロックスおよび関連会社のサービス網の**エンジニアがスピーディーに対応**します。beatの操作説明などもコンタクトセンターが丁寧に応対します。また、安全なネットワークの管理に必要なソフトウエアをはじめ、ウイルスチェック用定義ファイルや、新しい不正アクセス対策用のパッチなどをbeat-nocが自動でアップデートし、beat-boxの機能を常に最新の状態に保ちます。



リモートによる監視・自動アップデート
障害発生をすばやく通知
beat-nocとコンタクトセンターの連携
エンジニアが故障を訪問修理

Technical Notes

24時間365日リモート監視
beat-boxは、定期的に稼動状態をbeat-nocに送信しています。この信号が届かなくなると、beat-nocでは回線異常と判断して、beatコンタクトセンターへ報告します。

エンジニアがスピーディーに対応
beat-boxに障害が発生した場合、アラート情報をbeat-nocに送信します。障害と判断された場合は、beatコンタクトセンターからお客さまに連絡を行い、必要に応じて技術者を派遣して修理を行います。

Convenient

［便 利］

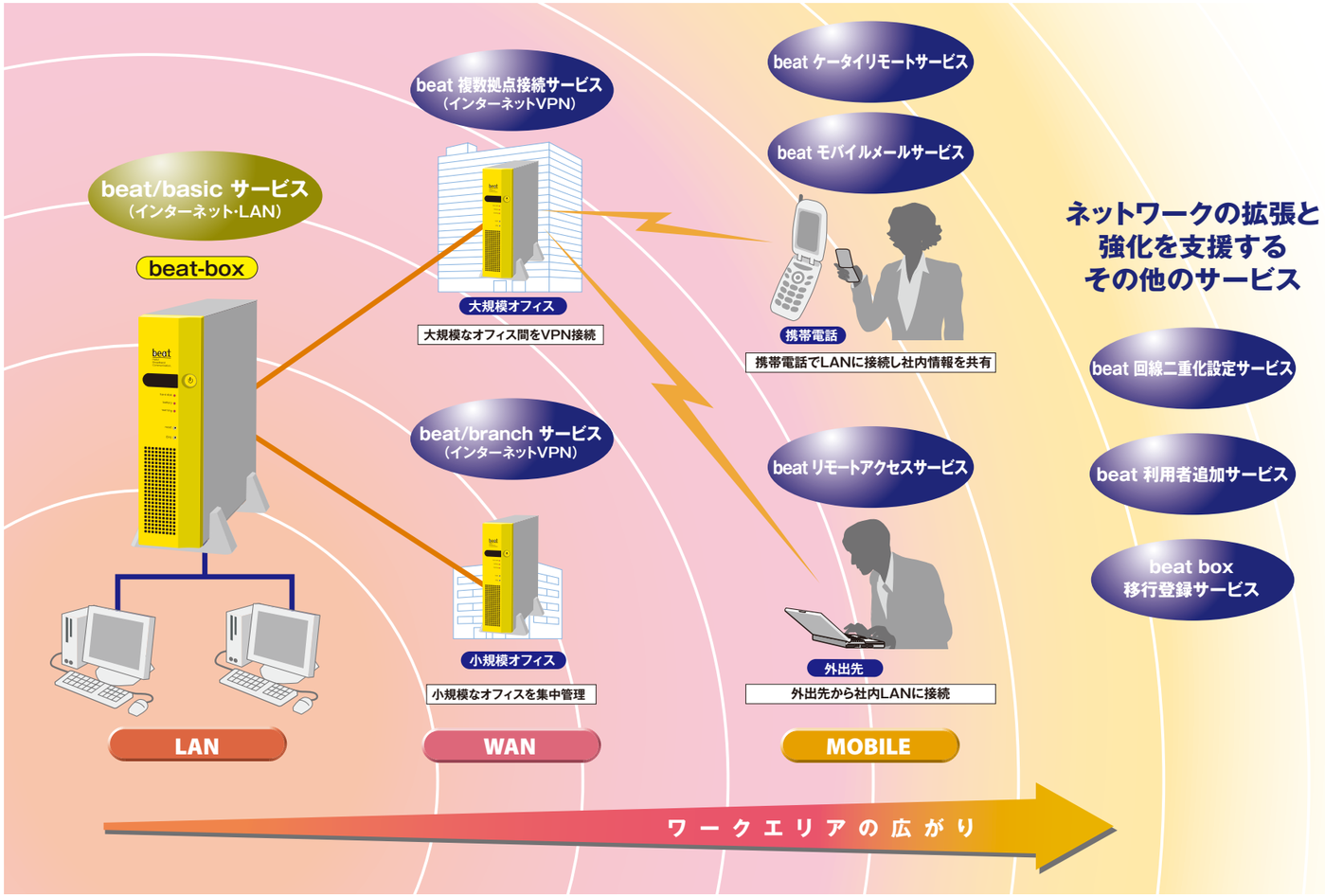
ビジネスや業務環境の変化に合わせて拡張性の高いネットワークを構築します。

ネットワークを柔軟に拡張できることで、業務の変化にも迅速に対応。複数拠点間の接続をはじめ、外出先からPCやモバイルでのアクセスも可能です。また、より高度にネットワークを管理できるので、業務に応じた活用が可能です。

ネットワークの拡張と強化

小規模LANから始めて広域LANへ、ワークエリアの広がりやネットワークの変　化に応じて柔軟に拡張します。

最初は小さなLANから始めて必要に応じて拡張する。そんな自在な拡張性もbeatの大きな魅力です。拠点数や利用者数の増加などに応じて、柔軟に対応できる拡張性の高さ。ネットワークの利用形態や利用状況に応じて、より**高度なネットワーク管理**ができる自由度の高さ。これらが、効果的な情報化投資をサポートします。



Technical Notes

高度なネットワーク管理（高度な設定）

beatでネットワークを構築・運用する上で、より自由度の高いネットワーク設定、より高度な管理を行う為の「高度な設定」機能を提供します。beat-boxやネットワークに関する詳細情報の表示、設定変更が可能になります。

【表示】
- ●システム統計情報
  （統計情報の有効/無効、ネットワークトラフィック情報、CPU情報、メモリー情報）
- ●アクセス履歴
  （履歴保存設定、履歴ダウンロード）
- ●回線障害履歴
- ●メールボックス情報
- ●共有フォルダ情報
- ●ネットワーク通信情報
- ●セキュリティ設定情報
- ●ネットワークポート情報
- ●各beat-boxの情報

【ツール】
- ●pingコマンド
- ●traceroutuコマンド
- ●nslookupコマンド
- ●拠点間上り実測値計測

【設定】
- ●静的ルート設定
- ●マスターDNS設定
- ●回線・ISP変更
- ●DHCP設定（固定IPアドレス確保含む）
- ●プラウズマスタ設定
- ●ワークグループ名設定
- ●Bcc送信制限
- ●パケットフィルター設定
- ●QoS設定
- ●不正な通信対策設定
- ●バックアップ設定
- ●他拠点管理

※beat-boxの種類、契約するサービスによって提供する機能が異なります

Convenient

［便 利］

beat
Hello! Broadband Communication.
特 長

情報資産を有効活用できるプラットフォームで企業競争力や業務効率の向上をサポートします。

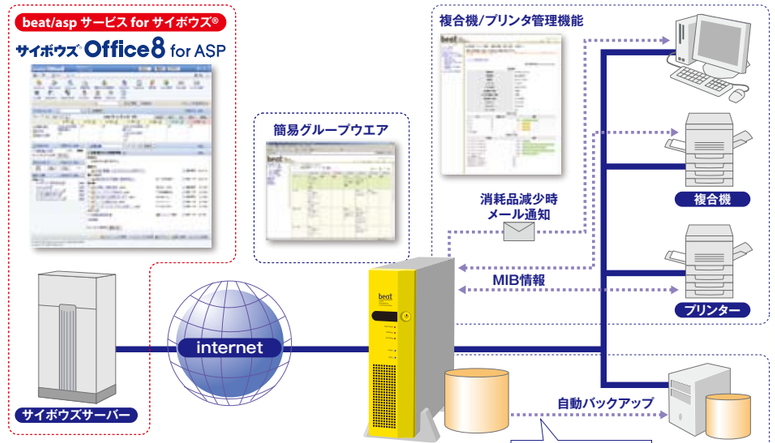
セキュアで拡張性の高いネットワーク環境をベースに情報資産を有効活用することは、IT化の基本といえます。beatは共有フォルダやグループウエアをはじめ、組織運営に不可欠なホームページの公開やインターネットメールの利用環境を提供し、企業競争力や業務効率の向上をサポートします。

情報共有で業務を効率化

サービス名：**beat/basic サービス**
サービス名：**beat/asp サービス for サイボウズ®**

共有フォルダやグループウエア、複合機やプリンターの管理機能により業務の効率化を支援します。

beatはファイルやフォルダを最大80GBまで共有できる「**共有フォルダ**」、スケジュール管理や施設予約などグループウエアの基本的な機能を持った「**簡易グループウエア**」を標準で提供。情報資産を有効活用するこれらの機能により、業務の効率化を支援します。より高度なグループウエアをご希望の場合は、「**beat/asp サービス for サイボウズ®**」でOffice 8を利用することができます。さらに、beat-boxが複合機やプリンターの情報（MIB情報）を収集し機器情報や出力情報、消耗品情報をレポートする「**複合機/プリンタ管理機能**」が、ドキュメント環境のTCO削減を支援します。



- 共有フォルダで簡単に情報共有
- 簡易グループウエアによる業務効率化
- サイボウズ® Office 8をASPで提供
- 複合機やプリンターの出力情報や消耗品情報をレポート

Technical Notes

共有フォルダ・簡易グループウエア
beat-boxのハードディスク内に標準で搭載される機能。

【共有フォルダ】
Windows®互換ファイルシステムによりファイルサーバーとして利用可能。利用者ごとに参照権（フォルダ内容の表示、ファイルの取り出しなど）、変更権（ファイルの格納、上書き、削除など）を設定可能。さらに、外部機器への自動バックアップ設定も可能です。また共有フォルダに格納されたフォルダやファイルにアクセスした履歴をログに出力する機能により、セキュリティ上の管理が可能です。

【簡易グループウエア】
- ●beat-box利用者のスケジュールを共有できる「スケジュール管理」
- ●施設や設備をネットワーク上から予約できる「施設予約」
- ●オフィス内での議論、連絡の場をネットワーク上に公開する「掲示板」

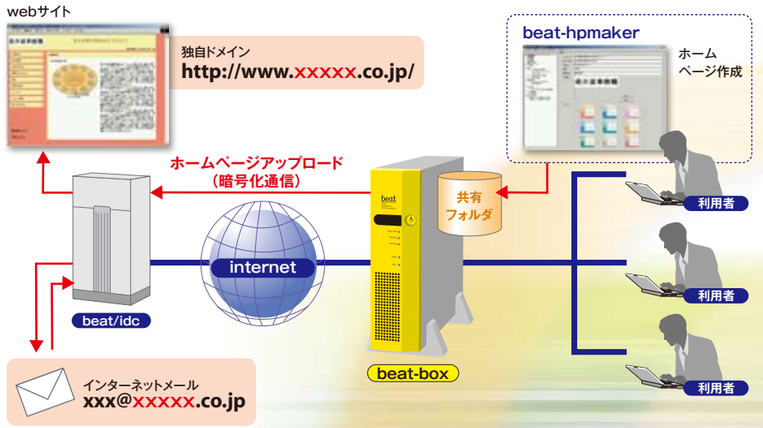
インターネットビジネス環境

サービス名：**beat/idc ホスティングサービス**
サービス名：**beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービスなど**

Webサイトの公開や独自ドメインによるインターネットメール環境を提供します。

いまや、企業・団体の顔となる独自ドメイン。独自ドメインによるWebサイトの公開やメールアドレスの利用は、ITを使ったビジネスや業務に必要不可欠といえます。beatは、「**beat/idc ホスティングサービス**」により30MB※1のホームページ※2の公開や100アカウント※3の**メール環境**を基本サービスとして提供。また、HTMLの知識を必要とせずに、簡単にWebページを作成し、Webサイトを公開できるテンプレート型ホームページ作成ツール「beat-hpmaker」を標準で搭載。さらにドメインの取得・維持・管理などをオプションで提供しますので、インターネットを利用するための基礎的なネットワーク環境の構築・運用が可能です。

※1 beat/idc ホスティングディスク容量追加サービスにより最大280MBまで利用可能。
※2 SSL機能対応
※3 beat 利用者追加サービスにより最大500人まで利用可能。

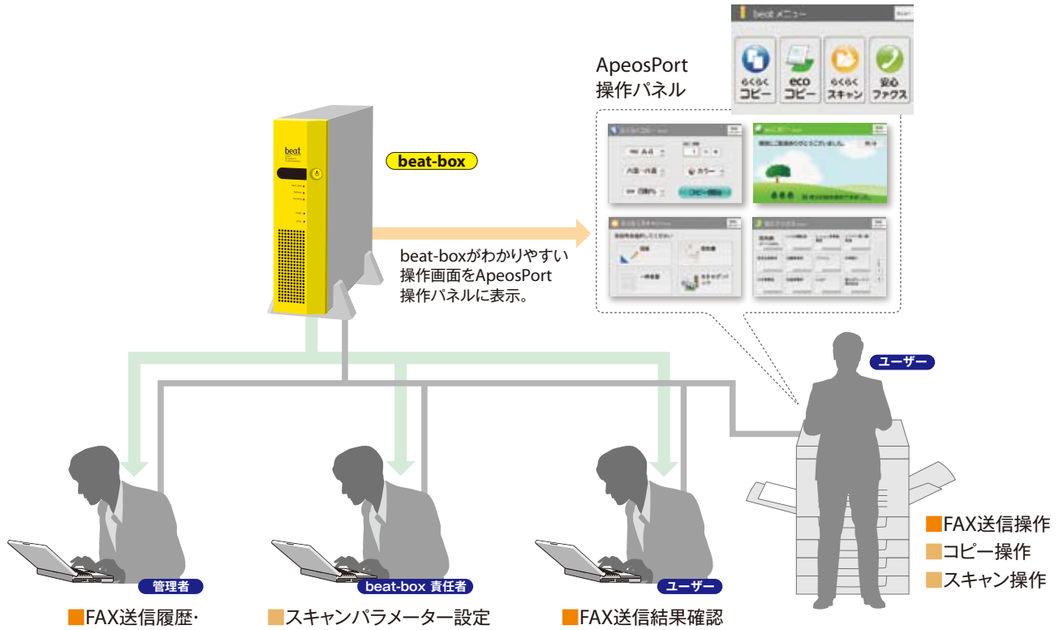


- 独自ドメインでWebサイト・メールを運用
- beat/idc ホスティングサービスで機密性の高いメール環境を提供
- beat-hpmakerで簡単にWebサイトを構築

Technical Notes

beat/idc ホスティングサービスのメール環境
beat/idc ホスティングサービスを利用するメール送受信は、 beat/idcとbeat-box間で暗号化されるので、メールの盗聴による情報漏洩リスクを軽減します。
また、異なるお客さま同士であっても、双方がbeat/idc ホスティングサービスを利用していれば、より機密性の高いメールの送受信が可能となります。

beatとApeosPortの連携により、コピー・FAX・スキャン業務の効率化やセキュリティ向上を支援。



標準機能 わかりやすい操作画面によりコピー/スキャン業務を効率化

らくらくコピー

コピー設定が簡単・便利

●ApeosPortとbeatを連携させることにより、見やすくわかりやすい操作画面で両面・拡大縮小などのコピー設定が、より簡単に、便利に行えます。

ecoコピー

TCO削減

●対話形式のわかりやすい操作画面により、2UP/4UP/両面コピーも簡単に。用紙の節約に貢献します。

エコ意識向上

●節約した枚数を画面表示することで、環境への配慮に対する意識向上を促します。

らくらくスキャン

簡単操作で電子化促進

●スキャンデータの保存先やスキャン条件（データ形式・解像度・白黒/カラー）などをわかりやすいビジュアル表示画面でガイド。スキャン業務が簡単になります。

●スキャン業務の効率化によって、文書の電子化促進を支援します。

オプション FAX誤送信の抑止と送信履歴・送信画像取得で情報漏洩対策を支援

安心ファクスサービス

FAXの誤送信を様々な機能が多段的に抑止

<beat設定画面で>

●beat設定画面で登録した宛先のみにFAX送信が可能。番号の入力ミスによる誤送信を防ぎます。

●宛先登録時にテストFAXを送信する機能を装備。誤登録の抑止に効果を発揮します。

<ApeosPort操作パネルで>

●グループ分けされた大きく、見やすく、押しやすい宛先ボタンにより、宛先の指定間違いを抑止します。

●送信前に再確認画面を表示し、最終確認を促します。

※ApeosPortに「外部アクセスキット」が必要です。

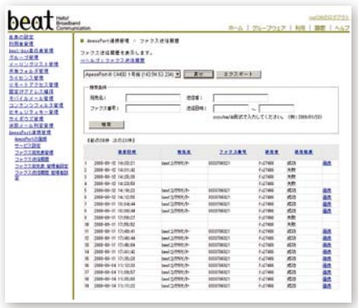
送信履歴・送信画像取得でセキュリティマネジメントを支援

●ApeosPortから送信履歴を取得。いつ、誰が、どこに、などの送信履歴に加え、送信画像も取得できます。

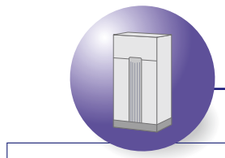
●送信した後に、自席PCでbeat設定画面から送信結果を確認できます。

●履歴管理者は、beat設定画面で、宛先・送信者・送信日時・送信内容などの情報を検索可能。万一誤送信が発生した場合の説明責任を果たすことができます。

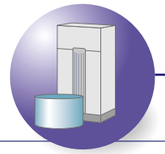
●送信画像はbeat-boxの共有フォルダに保存できるため、専用サーバーが不要です。また、外部装置による保存も可能です。



beatが提供する多彩なサービスを紹介　します。



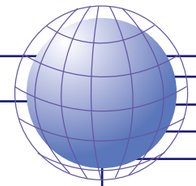
サイボウズ Office 8をVPN通信で安全に利用
beat/asp サービス for サイボウズ®



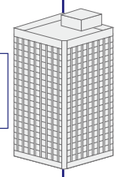
beat専用のインターネットデータセンター
beat/idc ホスティングサービス

最大250MBまで増量可能
beat/idc ホスティングディスク容量追加サービス

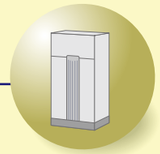
internet



プロバイダサービス
beat/isp サービス



beatの基本となるサービス
beat/basic サービス



ネットワーク管理者の負担を軽減
beat-noc
・24時間365日リモート監視
・ウイルス定義ファイル自動更新など

各種問い合わせや障害発生時に迅速に対応
beatコンタクトセンター

社外からLANに接続して自社情報を活用
beat リモートアクセスサービス

ダイヤルアップでインターネットに接続
beat ダイヤルアップサービス

携帯電話でLANに接続し社内情報を共有
beat ケータイリモートサービス

会社に届くメールを携帯電話で閲覧・返信
beat モバイルメールサービス

お客さまオフィス

お客さまのオフィスに設置し、各種サービスを提供
beat-box
・ファイアウォール
・ウイルスチェック
・不正な通信対策機能（IPS）
・迷惑メール判定
・無許可PCアクセス制限
・アクセス履歴/セキュリティ設定情報
・複合機/プリンタ管理
・共有フォルダ
・簡易グループウエアなど
・らくらくコピー/ecoコピー/らくらくスキャン

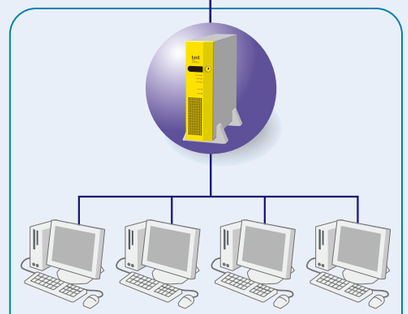
不要なインターネットアクセスを制限
beat コンテンツフィルターサービス

バックアップ回線で安心も二重化
beat 回線二重化設定サービス

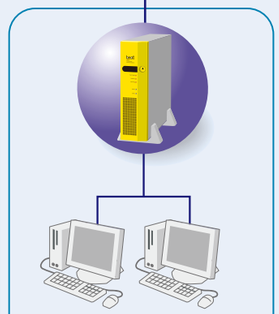
beatを101人以上で利用する際に必要
beat 利用者追加サービス

クライアントPCで利用するソフトウエア
beat-client
・ファイルバックアップ
・メッセージング
・時刻合わせ

ApeosPort



分散管理型インターネットVPN
beat 複数拠点接続サービス



集中管理型インターネットVPN
beat/branch サービス

強固なセキュリティで複数拠点をVPN接続
インターネットVPN

ネットワークの設計から管理までを支援
マルチベンダーサービス

NTT東日本・西日本回線取り次ぎ

beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービス

お客さまに代わってメールアカウントを入力
beat アカウント入力代行サービス

最新型のbeat-boxへの移行
beat box 移行登録サービス

日本CA株式会社製ソフトウエアを提供
beat PCクライアントアンチウイルスサービス

PCからの情報漏洩を防止
beat セキュリティキーサービス

誤送信抑止と送信画像取得による情報漏洩対策
安心ファクスサービス（ApeosPort連携機能）

ニーズ別サービス一覧

beat
Hello! Broadband Communication.
サービス一覧

多様なニーズにこたえるbeatのサービスラインナップ。
お客さまのご要望に応じてサービスをお選びいただけます。

セキュリティ対策	外部からの不正アクセスとウイルス・スパイウエアの侵入を防止	beat/basic サービス	P22 P31
		beat PCクライアントアンチウイルスサービス	P29 P33
	内部からの情報漏洩をストップ	beat セキュリティキーサービス	P28 P33
		beat コンテンツフィルターサービス	P28 P33

ネットワーク構築・運用	簡単なネットワークの運用・管理	beat/basic サービス	P22 P31
	手間なくネットワークを構築	マルチベンダーサービス	P29 P34

ネットワークの拡張と強化	複数の拠点間をセキュアにネットワーク化（インターネットVPN）	beat 複数拠点接続サービス	P23 P32
		beat/branch サービス	P23 P32
	内部の情報に外部からアクセス	beat ケータイリモートサービス	P25 P32
		beat リモートアクセスサービス	P26 P33
		beat モバイルメールサービス	P26 P32
	障害発生時に副回線へ自動切換	beat 回線二重化設定サービス	P29 P33
	beatサービスの利用者増加に対応	beat 利用者追加サービス	P29 P34
	最新型のbeat-boxへの移行サービス	beat box移行登録サービス	P29 P34
情報資産の活用	情報共有で業務を効率化	beat/asp サービス for サイボウズ®	P27 P33
	インターネットビジネス環境を構築	beat/idc ホスティングサービス	P29 P34
		beat/idc ホスティングディスク容量追加サービス	P29 P33
		beat アカウント入力代行サービス	P29 P34
		beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービス	P29 P34
		beat ダイヤルアップサービス	P29 P33
		beat/isp サービス	P29 P34
		NTT東日本・西日本回線取り次ぎ	P29 P34

ドキュメント運用・管理	ApeosPort連携	FAX誤送信の抑止	安心ファクスサービス P17 P33

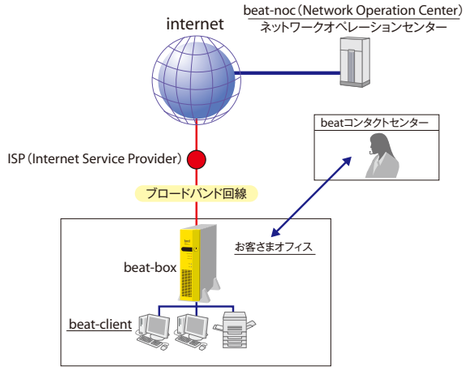
サービス内容説明ページ / 主な仕様記載ページ

各サービスの内容

beat
Hello! Broadband Communication.
各サービスの内容

beat/basic サービス

beat/basic サービスはbeatの基本となるサービスです。
お客さまのオフィス内に設置する「beat-box」、beat-boxの監視や管理を行う「beat-noc」、お客さまからのお問い合わせやトラブルに対応する「beatコンタクトセンター」、クライアントPCで利用する「beat-client」、の4つの機能から構成されます。
インターネットVPN、リモートアクセス、ケータイリモートなどのさまざまなオプションサービスを利用する場合にも、beat/basic サービスを利用することが前提となります。



[beat-box]

beatの中核となる高機能アプライアンスサーバー

beat-boxは、お客さまのオフィス内ネットワークとインターネットの間に設置される高機能アプライアンスサーバーです。
セキュリティ機能や管理機能をはじめ、業務の効率化を支援する様々な機能を備えています。
さらにbeat-noc（ネットワークオペレーションセンター）と連携し、リモートメンテナンスや各種ソフトウェアのアップデートにより最適な状態に維持されます。
beat-boxは、beat/basic サービス契約時にお客さまに貸し出す富士ゼロックスの資産であり、各種サービスを提供するためのプラットフォームの役割を担っています。

[beatコンタクトセンター]

beatサービスの問い合わせ対応窓口

beatコンタクトセンターは、障害発生時や操作説明などに電話応対するコールセンターです。beat-boxや回線の障害発生時にbeat-nocから発信されるアラート情報を監視しながら適切な処置を行い、必要に応じて富士ゼロックスおよび関連会社のサービス網に修理を手配します。

[beat-noc]

24時間365日、beat-boxを監視する管理サーバー

beat-noc（ネットワークオペレーションセンター）は富士ゼロックスが運営する管理サーバーで、お客さまのオフィス内に設置されたbeat-boxと常に通信を行います。beat-nocは独自のセキュリティで保護された通信によって、回線状況やハードウエアを24時間365日体制で監視します。また、beat-box内の各種ソフトウエアの自動更新や新種の不正アクセス手段への対応などをリモートで実行し、beat-boxを常に安全で最新の状態に保ちます。さらに、beat-boxのエラーや障害を検知し、アラート情報としてコンタクトセンターに通知することにより迅速な障害対応を可能にします。

[beat-client]

クライアントPCで利用する管理ソフトウエア

beat-clientはbeat-boxからクライアントPCにインストールして利用する管理ソフトウエアです。beat-boxからの通知、警告メッセージの表示やクライアントPCの自動時刻合わせ、beat-boxのハードディスクへの自動バックアップ機能を提供します。

beat 複数拠点接続サービス・beat/branch サービス

（インターネットVPN）

強固なセキュリティのインターネットVPNで複数拠点間をネットワーク化。
拠点数や事業所の規模、ネットワーク利用状況やシステム管理の形態に応じたインターネットVPN環境の提供により、業務効率の向上と情報資産の有効活用を支援します。

主な特長

安心のセキュリティ

独自の技術で安全な通信を実現

拠点ごとに設置されたbeat-boxが独自の技術により指示された相手にだけ接続。さらに、通信経路が暗号化により保護されるので、インターネット上でも極めて安全な通信が可能です。

IPアドレスを隠して外からの攻撃を防御

各拠点のbeat-boxがIPアドレスを隠しているので、インターネット上からは見えません。またVPNを確立していない状態でもすべてのポートを閉じているため、ハッキングなどの攻撃を受けにくく、通常のインターネットVPNに比較してはるかに安全です。

導入・維持が低コスト

オールインワンサービスでトータルコストを低減

beatのインターネットVPNはファイアウォール、ウイルス対策、ネットワーク監視などのネットワークセキュリティ対策をオールインワンで提供するため、導入から運用管理にかかる総合的なコストを低く抑えることができます。

ネットワーク維持にかかるコストも低減

beat-nocが24時間365日、すべてのbeat-boxを監視するので、セキュリティ対策や障害対応などにかかるお客さまの手間を軽減。ネットワークの維持にかかるコストも低く抑えることができます。

固定グローバルIPアドレスが不要

通常のインターネットVPNに必要とされる固定グローバルIPアドレスが必要ありませんので、低コストでVPNを構築することができます。

安価なブロードバンド回線を利用

専用線よりも安価なADSLやFTTHなどのブロードバンド回線を利用しますので、低コストで運用できます。

運用・管理は簡単

システム管理者の負担を軽減

インターネットVPNを運用する場合、ネットワークに障害が起きると業務に重大な影響を及ぼすため、日常の機器やシステムの維持管理が重要です。beatのインターネットVPNでは、各拠点の回線やbeat-boxの状態をbeat-nocが常に監視し、コンタクトセンターと連携していち早く障害復旧につとめますので、簡単に運用・管理することができます。

業務効率を改善

離れた拠点間で情報共有

beatのインターネットVPNは、簡易グループウエア、共有フォルダなどのサービスを拠点間で活用できます。これにより、会議などのスケジュールや共有フォルダにアップした資料などを離れた拠点間で共有でき、業務の効率と情報資産の有効活用が可能になります。

高い柔軟性

多様なネットワーク環境に応じた構築が可能

拠点数や拠点ごとの利用人数、ネットワーク利用状況、システム管理者の配置など、お客さまの環境に応じて適切なVPNを柔軟に構築することができます。

QoS機能で通信の信頼性が向上

パケットロスや遅延を減少

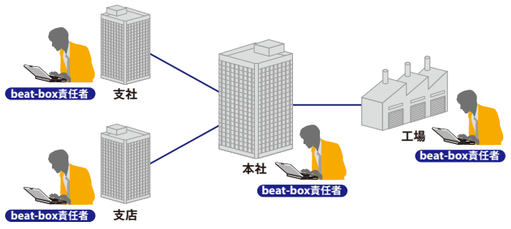
beat/branch サービスでは、特定の通信に対してパケットを優先して送信する制御を行いますので、回線の帯域が狭いネットワーク環境などで基幹システムなどを利用する場合に適しています※。

※通信の品質劣化および遅延の改善を保証するものではありません。

各サービスの概要

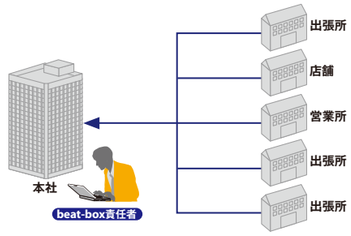
beat 複数拠点接続サービス

本社と工場、支店、支社など、大規模な拠点ごとにネットワークを管理する場合に適したインターネットVPNサービスです。各拠点に管理機能を配置しインターネット通信を各拠点で行うので、ネットワークの負荷が分散されパフォーマンスの高いネットワーク運用が可能です。



beat/branch サービス

少人数でネットワークの管理者を配置することができない出張所や店舗などと本社を接続する場合に適したインターネットVPNサービスです。インターネット通信とネットワーク管理を本社で集中して行うので、効率的なネットワーク運用が可能です。

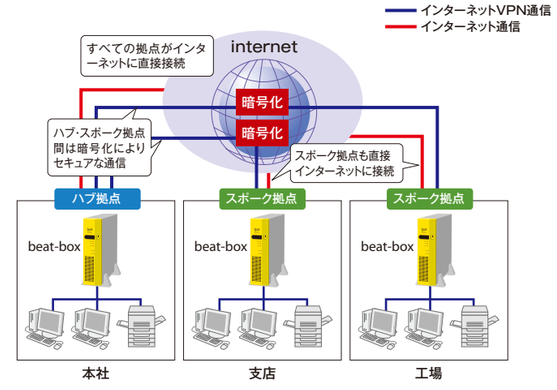


多様な環境に対応できるbeatのインターネットVPNが、効率的で信頼性の高いネットワーク環境を構築します。

構成例① 分散管理型インターネットVPN ―beat 複数拠点接続サービス―

各拠点のネットワークの利用者が多数で
利用頻度が高い場合でも、
パフォーマンスの高い運用が可能なサービス。

- ●各拠点にbeat/basic サービスの機能が分散しているので、拠点ごとにネットワークを管理したい場合に最適。
- ●インターネット接続やbeat/basic サービスの利用を各拠点ごとに行うのでネットワークの負荷を軽減し快適な利用が可能。

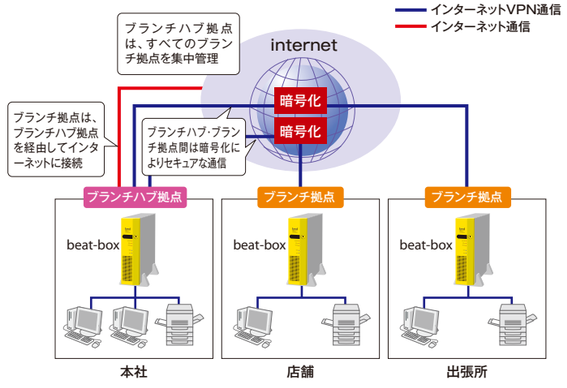


構成例② 集中管理型インターネットVPN（1） ―beat/branch サービス―

少人数の拠点を一括で管理したい場合や、
基幹システムを利用する場合などに最適なサービス。

- ●すべての拠点をブランチハブ拠点で集中管理することで、他の拠点に管理者を置く必要がなく、効率的な運用が可能。
- ●ブランチ拠点のすべての通信は、ブランチハブ拠点を経由するので、通信の集中管理が可能。
- ●回線速度が遅い環境でも、QoS機能によりパケットロスや遅延を抑えるので、基幹システムでも安心して利用することができます※。

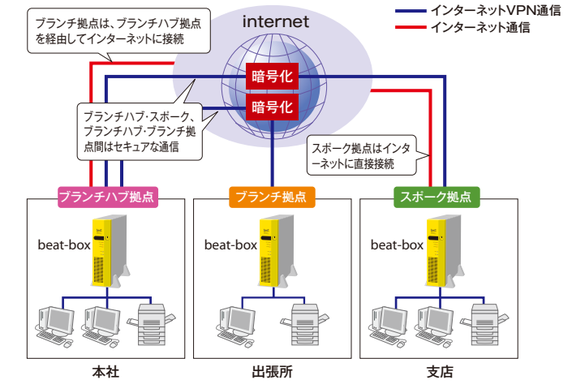
※通信の品質劣化および遅延の改善を保証するものではありません。



構成例③ 集中管理型インターネットVPN（2） ―beat/branch サービス―

多人数拠点と少人数拠点の混在環境でも、
拠点に応じた最適なネットワーク構成が可能。

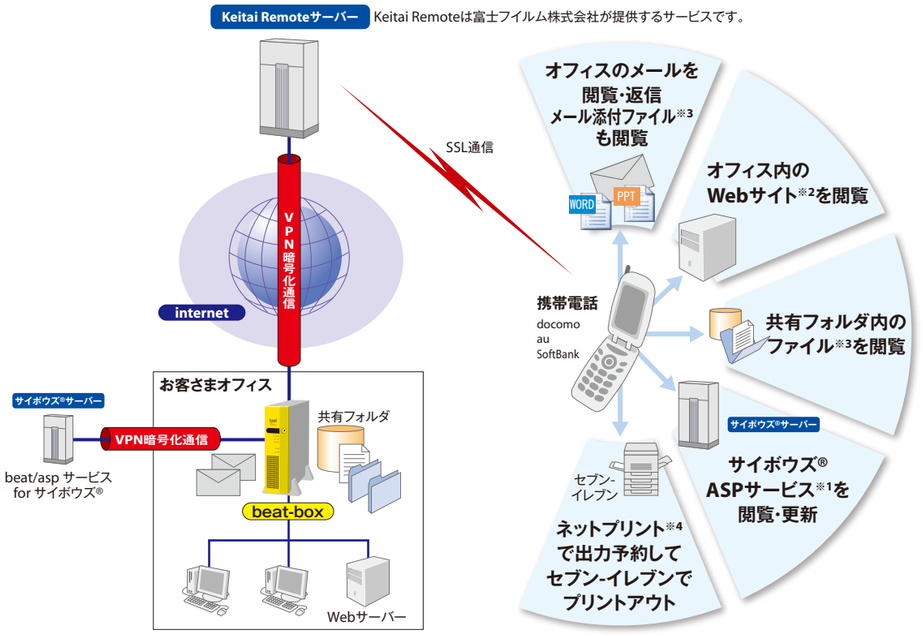
- ●多人数の拠点にはスポーク拠点、少人数の拠点にはブランチ拠点を設定することができ、柔軟性の高いネットワーク運用が可能。
- ●拠点ごとの利用人数やネットワークの利用状況に応じて、ブランチ拠点、スポーク拠点を設定することで、拠点に応じた適切な機能、サービスを利用することができ、無駄を抑えた効率的な運用が可能。



※本項では、ブランチハブ拠点かブランチ拠点をVPNで接続したネットワークの総称を「beat/branch サービス」と表記しています。

beat ケータイリモートサービス

携帯電話でオフィスのメールやサイボウズ®ASP※1、Webサイト※2などが利用できる環境をご提供。場所を選ばないスピーディな業務の遂行を支援します。



主な特長

外出先からオフィスに届いたメールを利用

- オフィスに届いたメールを、携帯電話を利用して外出先で閲覧することができます。また、オフィスで利用するアドレスで返信することも可能です。
- メールに添付されたファイルや画像※3を、高精細で閲覧でき、さらに添付ファイルをbeat-boxの共有フォルダに格納することもできます。

携帯電話でオフィス内の情報を共有

- beat-boxの共有フォルダ内のファイル※3を携帯電話で閲覧可能。さらにメールに添付することもできます。
- オフィス内のWebサーバー※2にアクセスし、情報を利用することができます。
- 外出先などから携帯電話でbeat/asp サービス for サイボウズ®にアクセスし、スケジューラなどの利用が可能です。

外出先で携帯電話からプリントアウト

- 携帯電話で閲覧できるファイルであれば、外出先で出力が必要になった場合などに、「ネットプリント」※4を利用して全国のセブン-イレブンで出力できます。

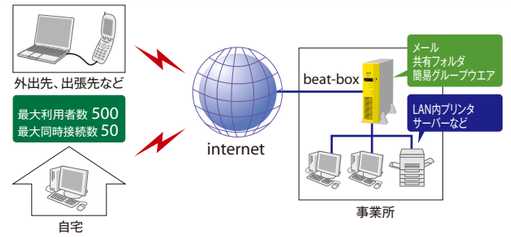
安心のセキュリティ対策

- 携帯電話端末の認証とパスワード認証の併用、さらに閲覧した情報が携帯電話端末に残らないため、紛失や盗難時の情報漏洩リスクを軽減します。
- 携帯電話とKeitai Remoteサーバー間はSSL通信で、Keitai Remoteサーバーとbeat-box間は独自のVPN暗号化通信で保護。インターネットへの情報漏洩リスクを軽減します。

※1 beat/asp サービス for サイボウズ®はbeat/basic サービスのオプションサービスです。
※2 携帯電話端末用Webページ以外では、画面表示が崩れる可能性があります。
※3 閲覧対象のファイルは、Word、PowerPoint、DocuWorks、JPEG、PDFなど。ただし、印刷可能でない文書、パスワードが設定されている文書、マクロが有効でないと開けない文書、保護されたシートを含む文書などは閲覧できません。また、Excel文書につきましては、多くの場合閲覧できることを確認しておりますが、シート設定等の条件によっては閲覧できない場合があるため保証外です。
※4 インターネットから全国のセブン-イレブンに設置されたカラー複合機で出力できる富士ゼロックスのサービスです。

beat リモートアクセスサービス

外出先などからオフィスのLANにアクセスして、メールの確認やファイル閲覧など、情報資源を効率的に活用することができます。



主な特長

高い安全性により情報漏洩リスクを軽減

リモートアクセスによる通信はbeat独自の認証方式により保護されているので、盗聴やなりすましによる情報漏洩の危険を回避します。さらに接続元のPCにはパスワードを特定する情報が記録されないため、万一PCが盗難にあっても不正利用を防ぐことができます。

最大500人まで利用できる便利な拡張性

beat/basic サービスの契約と、プラス3,000円で100人までリモートアクセスを利用可能。さらに利用者数の増加にあわせて最大で500人まで※増やすことが可能です。

※101人以上利用する場合、別途beat 利用者追加サービスの申し込みが必要です。

どこにいてもオフィスと同じ情報活用ができる

出先や自宅などにインターネットやダイヤルアップ接続が利用できる環境があれば、自在にオフィスのネットワークにアクセス可能。オフィスにいなくてもメールや情報資源を活用できるので、いつでもどこでもオフィスと同じ情報環境で仕事ができます。

beat ダイヤルアップサービスとの併用で、リモートアクセスはさらに便利に。

「beat ダイヤルアップサービス」とは、ダイヤルアップでインターネット接続に必要なプロバイダ環境を提供するサービスです。

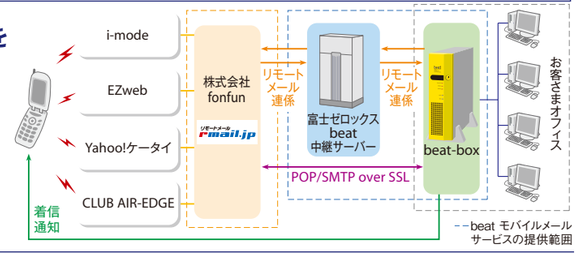
［低価格］
1ID 3,000円/月※で、20ユーザーが同時にアクセス可能です。
※アクセスポイントまでの通信料金は含まれておりません。

［全国一律の通信料金］
通信料金は日本全国どこからでも一律です。

［全国共通ワンナンバー］
電話番号は日本全国同一。移動先でもアクセスポイントを変更する必要はありません。

beat モバイルメールサービス

時間や場所を選ばずに、オフィスに届くメールを携帯電話で閲覧・返信できます。



主な特長

セキュアに携帯でメールを閲覧、情報漏洩対策も安心

beatの特長である強固なファイアウォールやウイルス対策機能と、受信したメールの内容が携帯電話の端末に残らないリモートメール※が連係することで、ネットワークに潜むセキュリティのリスクを軽減。情報漏洩の脅威からお客さまをガードします。

※株式会社fonfunが提供。

最大500人まで利用できる便利な拡張性

beat/basic サービスをご契約いただいている場合、利用者が100人までなら月額3,000円でbeat モバイルメールサービスを利用することができます。利用者が増えても、最大500人※までご利用いただけます。

※101人以上利用する場合、別途beat 利用者追加サービスの申し込みが必要です。

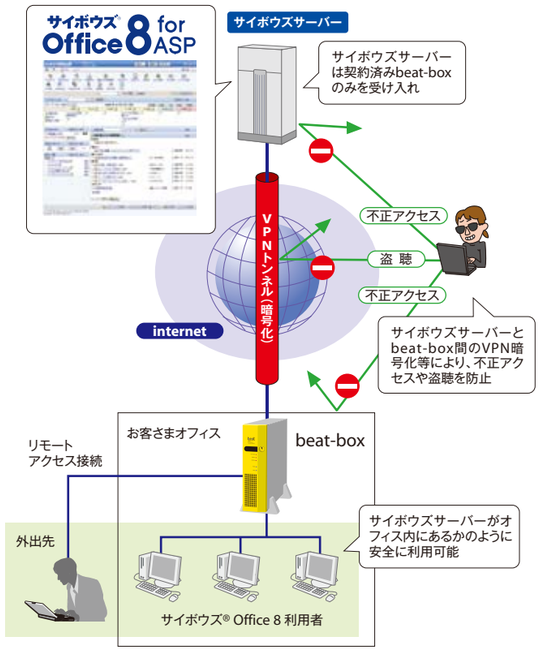
着信通知により急な業務も迅速に対応

外出中にオフィスにメールが届いても、即時に携帯電話にお知らせする着信通知機能により、急な業務に迅速に対応できます。また、メールの件名や差出人をフィルタリングできるので、必要なメールだけを効率良く閲覧することが可能です。

beat/asp サービス for サイボウズ®

グループウエア顧客満足度No.1※の「サイボウズ® Office 8」をASPで提供。専用サーバーの構築・運用は必要とせず、beat独自のセキュリティにより、サイボウズ® Office 8を安価で安全に利用できます。

※日経コンピュータ誌 2008年第13回顧客満足度調査のグループウエアソフト部門・顧客満足度で、8回連続1位に選ばれました。
（2008年8月15日号掲載）



主な特長

導入・運用が低コスト

ASPサービスだから、導入時のサーバー構築やソフトウエアのインストールなどの作業は不要。さらに、サーバーメンテナンスやソフトウエアアップデートなど、導入後の運用管理も不要なので、システム管理の負担が少なく、導入・運用コストを低減できます。

beatサービスとの連係で有効活用

beat リモートアクセスサービスとの併用により、出張先や自宅などオフィスから離れた場所でも サイボウズ Office 8を利用できます。また、beat 複数拠点接続サービスやbeat/branch サービス(インターネットVPN)と併用することで、本社や支社などの拠点間でも サイボウズ Office 8を利用できます。beatサービスとの連係でいつでも、どこでも、安全に サイボウズ Office 8を利用できるので、より一層の業務効率化が可能になります。

携帯電話でOffice 8を利用可能

出張先や外出先でも、携帯電話からスケジュールのチェックや登録、電話メモの確認などOffice 8のほぼ全ての機能が利用できます。

※別途オプションのbeat ケータイリモートサービスが必要です。

セキュリティと信頼性を高いレベルで実現

beat独自のセキュリティシステムにより、サイボウズサーバーへはbeat-box配下のネットワークからのみアクセス可能。さらにサイボウズサーバーとbeat-box間はVPN接続されるので、情報漏洩のリスクを低く抑えながらサイボウズサーバーがオフィス内にあるかのように利用することができます。また、サイボウズサーバーは高い耐震設計や無停電装置など安定性を備えた環境で稼動するので、安心して利用することができます。

提供機能

サイボウズ Office 8の次の機能をご利用いただけます。

●社内メール　●メール　●個人フォルダ
●スケジュール　●設備予約　●電話メモ（在席確認）
●タイムカード　●ToDoリスト　●掲示板
●ファイル管理　●アドレス帳　●ユーザー名簿
●ビジネス情報（サイボウズネット）

【マネジメントオプション】
◆ワークフロー　◆プロジェクト　◆報告書　◆Office 8 ケータイ

注意：マネジメントオプション機能も、標準でご利用いただけます。ただし、サイボウズ Office 8のその他のオプション機能はご利用になれません。

beat セキュリティキーサービス

セキュリティキーをPCから抜くことで、暗号化されたファイルやフォルダにアクセスできなくなる仕組み。PCからの情報漏洩を防止します。

主な特長

キーの抜き差しでPCからの情報漏洩を防止

セキュリティキーをPCに差し込み、大事なファイルやフォルダを暗号化します。あとはキーを抜くだけで、暗号化されたファイルやフォルダへのアクセスができなくなります。

キーを抜けば、即座にシステムがロック

ワークステーションロック機能を使えば、セキュリティキーを抜くだけでWindows の「コンピュータのロック」がかかります。ユーザー名とパスワードを入力しなければPCが利用できなくなるので、PCから離れる際の第三者による不正利用などを簡単に防止できます。

beat-boxでセキュリティキーの管理を一元化

beat-boxの設定で、セキュリティキーの利用権限やbeat-box配下のLAN外での利用可否を一元管理できます。

難しい設定は不要で簡単に利用できる

利用者はbeat セキュリティキークライアントをPCにインストールし初期設定をするだけ。細かな設定を必要とせず、簡単に利用できるシステムです。

従業員のセキュリティに対する意識を高める

日々の業務の中でセキュリティキーを利用することで、従業員一人ひとりが機密情報を扱うことの重要性を認識することが期待でき、情報漏洩リスクの減少につながります。

beat コンテンツフィルターサービス

業務上不要なサイトへの従業員のアクセスを制限するサービスです。私的利用から発生するタイムロスをなくして生産性を向上します。

アクセス制限画面

主な特長

業務に不必要なWebサイトへのアクセスを制限し生産性低下と情報漏洩を防止

beat-box内のフィルタリングソフトウエアが、有害あるいは業務に直接関係ないWebサイトへのアクセスを制限することで、従業員の私的利用を防ぎます。さらにストリーミングやダウンロード系Webサイトへのアクセス制限で、ネットワークのトラフィック増加を防止し、生産性向上を支援します。また、情報漏洩につながりやすいチャットや掲示板などの参加型Webサイトへのアクセスも制限できるので、安全なネットワークの利用が可能になります。

アクセス状況を定期的にログ出力して閲覧可能

beat-box責任者はWebアクセスを試みたPCのIPアドレスやサイトのURLなどをログ出力し、Webアクセス状況を把握することができます。

お客さま個別のアクセス制限が可能

閲覧の制限は、セックス、ヌード、暴力、言語・表現、カルト・オカルトの5つの主要カテゴリと、不正技術（ハッキング・クラッキングなど）やコミュニケーション（出会い、チャットなど）など34の一般カテゴリを設定できるほか、お客さま個別の設定も可能です。

安心ファクスサービス

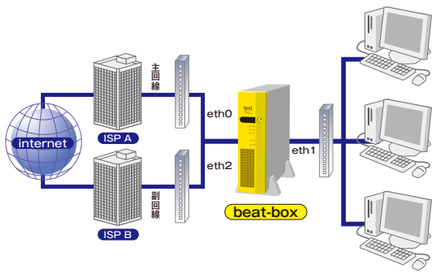
ApeosPortとbeatの連携により、FAXの誤送信抑止を図り、送信履歴・送信画面取得でセキュリティマネジメントを支援します。

beat PCクライアントアンチウイルスサービス

各クライアントPCにアンチウイルスソフトウェアをインストールすることで、CDやDVDなどのメディアからのウイルス侵入を防止します。

beat 回線二重化設定サービス

beat-boxを回線二重化に機能拡張することにより、信頼性の高いインターネット接続を可能にします。24時間365日、インターネット回線を監視し、プロバイダや接続回線に万一障害が発生した場合は、瞬時に副回線に自動で切り換えます。また、回線状態や自動切り換えの実行をbeat-box責任者にメールで通知します。



beat ダイヤルアップサービス

ダイヤルアップインターネット接続に必要となるISPの利用権を提供するサービスです。これにより、リモートアクセスサービスを利用する際にダイヤルアップ接続でのアクセスが可能になります。

beat/idc ホスティングサービス

メールの送受信サービスやホームページ公開を行うbeat専用のインターネットデータセンターです。

beat/idc ホスティングディスク容量追加サービス

10MB単位で最大250MBまで増量することができます（基本容量の30MBと合わせて最大280MBまで）。

beat/isp サービス

ネットワークをインターネットに接続するサービス。フレッツADSLおよびBフレッツ、フレッツ・光プレミアム（NTT西日本）に対応したISPサービスを提供します。

NTT東日本・西日本回線取り次ぎ

お客さまの希望するフレッツADSLやBフレッツなどのブロードバンド回線接続手続きを取り次ぎます。

beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービス

インターネット活用に不可欠なドメインの取得や移行、維持管理をお客さまに代わって行います。

beat アカウント入力代行サービス

メールアカウントの入力を50アカウント単位/件で代行します。

beat 利用者追加サービス

beatの利用者が101人以上になる場合には、こちらのサービスの申し込みが必要です（10人単位で最大400人まで追加可能〈最大500人まで利用可能〉）。

beat box移行登録サービス

最新型のbeat-boxに移行する場合の各種設定や登録等を代行するサービスです。

マルチベンダーサービス

お客さまのニーズに応じたLANの構築（配線工事を除く）やPCの障害の切り分けなどを提供し、お客さまのビジネスをサポートします。

※サービス内容の詳細は、営業担当者にお問い合わせください。

利用形態別 申し込み可能サービス・料金対応表

beat
Hello! Broadband Communication.
サービス・料金対応表

サービス名称	初期料金	月額料金	単拠点で利用する場合	複数の拠点（インターネットVPN）で利用する場合				
			beat/basic サービス	beat 複数拠点接続サービス		beat/branch サービス※1		
				ハブ拠点	スポーク拠点	ブランチハブ拠点	ブランチ拠点	スポーク拠点
beat/basic サービス								
beat/basic サービス		18,800円/月	●	●	●	●		●
beat/basic 初期登録サービス	60,000円/件		●	●	●	●		●
beat 複数拠点接続サービス（インターネットVPN）								
beat 複数拠点接続サービス		8,000円/月		●	●	●		●
beat 複数拠点接続ハブ設定サービス	30,000円/件			●		●		
beat 複数拠点接続スポーク設定サービス	10,000円/件				●			●
beat/branch サービス（インターネットVPN）								
beat/branch サービス		13,800円/月					●	
beat/branch 初期登録サービス	70,000円/件						●	
beat ハブ拡張サービス		23,200円/月				●		
beat ハブ拡張設定サービス	60,000円/件					●		
beat ケータイリモートサービス								
beat ケータイリモートサービス		5,000円/月（10ユーザーまで）	○	○	○	○		○
beat ケータイリモート利用者追加サービス		5,000円/月（10ユーザー単位）	○	○	○	○		○
beat リモートアクセスサービス		3,000円/月	○	○	○	○		○
beat モバイルメールサービス		3,000円/月	○	○	○	○		○
beat/asp サービス for サイボウズ®								
beat/asp サービス for サイボウズ®		7,500円/月（5ユーザーまで）	○	○	○	○		○
beat/asp 設定サービス for サイボウズ®	20,000円/件		○	○	○	○		○
beat/asp 利用者追加サービス for サイボウズ®		2,500円/月（5ユーザー単位）	○	○	○	○		○
beat セキュリティキーサービス								
beat セキュリティキーサービス		300円/月（1利用者単位）	○	○	○	○		○
beat セキュリティキー設定サービス	1,000円/件（1利用者単位）		○	○	○	○		○
beat コンテンツフィルターサービス		4,800円/月	○	○	○	○		○
安心ファクスサービス		800円/月	○	○	○	○	○	○
beat PCクライアントアンチウイルスサービス		200円/月（1ライセンス単位）	○	○	○	○		○
beat 回線二重化設定サービス	30,000円/件		○	○	○	○	○	○
beat ダイヤルアップサービス		3,000円/月（1ID単位）	○	○	○	○		○
beat/idc ホスティングサービス								
beat/idc ホスティングサービス		1,000円/月	○	○		○		
beat/idc ホスティングディスク容量追加サービス		300円/月（10MB単位）	○	○		○		
beat/isp サービス								
beat/isp フレッツ・ADSL対応サービス		1,500円/月	○	○	○	○	○	○
beat/isp Bフレッツマンション対応サービス		3,800円/月	○	○	○	○	○	○
beat/isp Bフレッツベーシック対応サービス		7,800円/月	○	○	○	○	○	○
beat/isp Bフレッツファミリーシリーズ対応サービス		3,800円/月	○	○	○	○	○	○
NTT東日本・西日本 回線取り次ぎ	営業担当者にお問い合わせください		○	○	○	○	○	○
beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービス								
beat ドメイン維持管理サービス	10,000円/年※2		○	○		○		
beat ドメイン取得代行サービス	15,000円/件		○	○		○		
beat ドメイン移行サービス	15,000円/件		○	○		○		
beat アカウント入力代行サービス	2,500円/件（50アカウント単位）		○	○	○	○		○
beat 利用者追加サービス		1,500円/月（10利用者単位）	○	○	○	○		○
beat box移行登録サービス	60,000円/件		○	○	○			
マルチベンダーサービス	都度見積もりとなりますので営業担当者にお問い合わせください							

●:必ず申し込む必要があるサービス　○:任意で申し込むサービス　空欄:お申し込みいただけません。
※1: ブランチハブ拠点かブランチ拠点をVPNで接続したネットワークの総称として表記　※2: 年額料金

★beat-boxの設置先を移動する場合、移動料金や移動先での再設置料金が発生する場合がございますので、事前に営業担当者にお問い合わせください。

料金等の詳細は営業担当者にお問い合わせください。

beat/basic サービス

beat/basic サービス　月額料金　18,800円/月
beat/basic 初期登録サービス　初期料金　60,000円/件

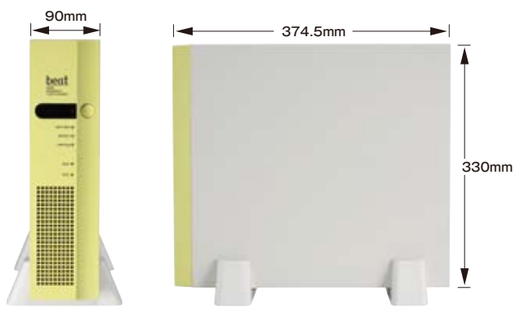
beat-box	
項目	**内容**
利用可能回線/ISP	FTTH、ADSL等のブロードバンド回線
ウイルスチェックの対象	メール送受信（POP、SMTP）、WWW（HTTP、FTP）、メールbox
迷惑メール判定	・自動判定機能：米国Cloudmark社のエンジンを搭載 ・迷惑リストおよび許可リスト判定機能 ・レポート表示機能
ファイアウォール方式	完全遮蔽式
不正な通信対策（IPS）の利用エンジン	株式会社MCセキュリティのIPSモジュール「NetStable」を搭載
メール送受信方法	2段階送受信（beat/idcおよび外部メール連係）
メールボックス容量	約20GB
メーリングリスト機能	登録メンバー全員へメールが配信可
他社IDCでのメール利用	外部メール連係機能にて可
共有フォルダ	・Windows® 互換ファイルシステム　・容量：約80GB ・外部機器への自動バックアップ可
簡易グループウエア	スケジュール管理・施設予約・掲示板の提供
beat-hpmaker	企業向けのテンプレート方式ホームページ作成ソフトウエア
LAN・WAN側IPアドレス	動的（DHCP）および静的アドレス利用可
DNS	自身の名前解決のみ可
利用者管理	利用者の追加／削除やパスワードの変更など、パスワードポリシー設定
利用者アカウント（メールアドレス）文字制限	・最初の文字はアルファベット（英字）でなければなりません。 ・全体の文字数は2文字～31文字でなければなりません。 ・beatで始まるアカウント名、および下記のアカウント名は使用できません。 .htaccess、adm、admin、alias、apache、bin、daemon、dbus、default、ftp、games、gdm、gopher、haldaemon、halt、ident、lp、mail、mailer-daemon、mailnull、mqueue、named、news、ncsd、nfsnobody、nobody、ntp、operator、pcap、postgres、postmaster、qmaild、qmaill、qmailp、qmailq、qmailr、qmails、radvd、rcp、root、rpc、rpcuser、rpm、shutdown、smmsp、squid、sweep、sync、tomcat4、tty、uucp、vcsa、vpasswd、vpasswd.cdb、wnn、www、xfs
利用者数の上限	最大100（beat 利用者追加サービスの申し込みによりbeat-box利用者数を500まで追加可能）
接続クライアント数の上限	最大253台
ApeosPort連携管理	ApeosPort一覧（ApeosPortの登録追加、変更、削除）/サービス設定（安心ファクス設定、らくらくスキャン設定・削除）/ファクス宛先編集（宛先追加、宛先詳細、テストファクス送信、宛先グループ追加・詳細）/ファクス送信履歴/ファクス宛先表管理設定/ファクス送信履歴管理者設定
複合機/プリンタ管理	・複合機/プリンタ情報（出力累計、消耗品状態など）の表示※1 ・複合機/プリンタ情報およびジョブ履歴のCSV出力※2 ・消耗品切れ通知（通知先を最大5件まで登録可）※3
レポート参照	現在のインターネット接続／過去の不正アクセスの試み／過去の不正な通信・禁止アプリケーション検知回数／beat-box内ユーザー領域総使用量／beat-box内メールボックス総使用量／beat/idcディスク・ホームページ領域総使用量／beat-boxの各システムのバージョン
表示機能	システム統計情報／アクセス履歴／回線障害履歴／メールボックス情報／ネットワーク通信情報／共有フォルダ情報／ネットワークポート情報／各beat-boxの情報／セキュリティ設定情報
ツール機能	pingコマンド／traceroutコマンド／nslookupコマンド／拠点間上り実測値計測
設定機能	静的ルート設定／マスターDNS設定／回線・ISP変更／DHCP設定（固定IPアドレス確保含む）／Windowsネットワーク設定／メール設定（Bcc送信制限）／パケットフィルター設定／QoS設定／不正な通信対策設定／バックアップ設定／他拠点管理

※1 対応機種でない場合、情報を正しく表示できないことがあります。
※2 ジョブ履歴のCSV出力は、対応機種のみ利用できます。
※3 ブランチ拠点では利用できません。

beat-noc	
項目	**内容**
beat-box管理	契約情報（お客さまのご契約内容）管理
自動アップデート	●beat-box用 ・プログラムモジュール（Patch、新バージョンの各プログラム） ・OS（基本ソフトウエア:カーネル） ・スクリプト(shell) ・WWWページ(管理画面更新データ) ・ネットワーク管理エージェント ・アンチウイルス及び不正な通信対策機能（IPS）の最新シグネチャファイル ●クライアントPC用 ・プログラムモジュール (beat/anti-virus、beat-client、beat-hpmaker) ・実行プログラム(exe) ・データ（メッセージ情報）
リモート監視	・回線切断監視、管理（beat-boxとbeat-noc間接続障害） ・回線障害アラート取得、管理（beat-boxインターネット接続障害） ・beat-boxのハードウエア関連のアラート（HDD障害、メモリアロケーション、バッテリー充電量、CPU温度異常等）の取得、管理 ・HDD使用率のアラート（システム領域の使用率、メールボックス領域、共有フォルダおよび簡易グループウエア領域）の取得、管理 ・ウイルス検知アラートの取得 ・重要な更新変更エラー・ログの取得 ・beatコンタクトセンターへの通知
新種の不正アクセスの対策	beat-boxのソフトウエアの脆弱性を補強する修正パッチの適用

beat-client	
項目	**内容**
ファイルバックアップ機能	クライアントPC上のファイルを、beat-box等へバックアップ
メッセージング機能	クライアントPC内のソフトウエアの更新案内、beat-boxの設定変更報告、beat-boxや回線障害報告等
時刻合わせ機能	NTPによるクライアントPCの時刻合わせ
対応OS	別表参照（P.34）

beat コンタクトセンター	
項目	**内容**
対応時間	受付時間:8:00 ～ 21:00（平日） 9:00 ～ 18:00（土、日、祝祭日、12月31日～ 1月3日） ※beatコンタクトセンターからのご連絡は9:00以降とさせていただきます。 ※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。
機能	・beatサービス利用中の使い方や障害発生時の問い合わせ対応 ・beat-nocと連携し、beatサービス利用環境の維持・管理を支援



beat-box仕様

■ハードディスク/160GB×2（ミラーリング:RAID1）
■インターフェイス/ネットワーク:1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×3
■ディスプレイ（LED）:電源、バッテリー、警告、状態表示（7セグメント）
■電　源　/ 電圧:AC100V±10%、15A、50/60Hz共用 / 最大消費電力:95W
/ 停電対応充電池:ニッケル水素蓄電池使用 / 省エネ法に基づくエネルギー消費効率※1:h区分　0.0037
■サイズ　/ 本体:90（W）×374.5（D）×330（H）mm / スタンド含:155（W）×374.5（D）×350（H）mm
（設置の際は、上面40mm、側面32.5mm、背面100mm以上のスペースを必要とします。）
■本体重量:8.1kg
■基準適合:VCCI ClassB、電気通信端末機器に関する技術基準（JATE認定）
※1 エネルギー消費効率とは、省エネ法に定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

●beat 複数拠点接続サービスおよびbeat/branch サービス、beat ドメイン維持管理・取得代行・移行サービス以外の主な仕様と料金は、beat/basic サービスの契約単位で記載しています。詳細は営業担当者にお問い合わせください。
●お客さまの申し込み内容や利用状況によっては、他社商品やサービスの利用が必要となる場合があります。

beat 複数拠点接続サービス（インターネットVPN）

beat 複数拠点接続サービス　月額料金　8,000円/月
beat 複数拠点接続ハブ設定サービス　初期料金　30,000円/件
beat 複数拠点接続スポーク設定サービス　初期料金　10,000円/件

項目	内容
接続可能拠点数の上限	最大200
1拠点利用者数の上限	（beat/basic サービス）の（beat-box）の（利用者数の上限）を参照
全体利用者数の上限	最大2,500
利用可能回線/ISP	FTTH、ADSL等のブロードバンド回線（ハブ拠点はFTTHを推奨）
仮想ネットワークトポロジー	ハブ・スポーク型
beat-boxのWAN側IPアドレス条件	ハブ:グローバルIP アドレス　スポーク:条件なし
beat-boxの仮想ネットワーク側IPアドレス指定	お客さま指定、自動割当のいずれも可
ドメイン	オリジナルドメインの指定が必須
仮想ネットワーク内ルーティング	自動
仮想ネットワーク確立所要時間	インターネット接続後最大2分以内(自動)
仮想ネットワーク転送可能プロトコル	TCP/IP、UDP/IP、ICMPなど
他の拠点のグループウエアの利用	参照に限り可能（他の拠点に利用者登録すれば利用可能）
他の拠点の共有フォルダの利用	フォルダ単位のアクセス権の設定により可能
beat-boxが接続されているセグメント以外のホスト間の通信	設定により可能
beat-box以外のDNSの名前解決	設定により可能
VPN接続できる拠点種別	ハブ拠点、スポーク拠点
利用者情報、設定情報、ライセンス情報等の管理	各拠点
対インターネット通信の経路	分散型（各拠点からインターネットと送受信）
beat-boxのウイルスチェック	各拠点
他拠点管理機能	なし
QoS機能	なし

beat/branch サービス（インターネットVPN）

beat/branch サービス　月額料金　13,800円/月
beat/branch 初期登録サービス　初期料金　70,000円/件
beat ハブ拡張サービス　月額料金　23,200円/月
beat ハブ拡張設定サービス　初期料金　60,000円/件

項目	内容
接続可能拠点数の上限	最大200 ※1
1拠点利用者数の上限	（beat/basic サービス）の（beat-box）の（利用者数の上限）を参照 ※2
全体利用者数の上限	最大2,500 ※1
利用可能回線/ISP	FTTH、ADSL等のブロードバンド回線（ブランチハブ拠点はFTTHを推奨）
仮想ネットワークトポロジー	ハブ・スポーク型
beat-boxのWAN側IPアドレス条件	ブランチハブ:グローバルIPアドレス　ブランチ、スポーク:条件なし
beat-boxの仮想ネットワーク側IPアドレス指定	お客さま指定、自動割当のいずれも可
ドメイン	オリジナルドメインの指定が必須
仮想ネットワーク内ルーティング	自動
仮想ネットワーク確立所要時間	インターネット接続後最大2分以内（自動）
仮想ネットワーク転送可能プロトコル	TCP/IP、UDP/IP、ICMPなど
他の拠点のグループウエアの利用	参照に限り可能（他の拠点に利用者登録すれば利用可能）
他の拠点の共有フォルダの利用	フォルダ単位のアクセス権の設定により可能
beat-boxが接続されているセグメント以外のホスト間の通信	設定により可能
beat-box以外のDNSの名前解決	設定により可能
VPN接続できる拠点種別	ブランチハブ拠点、ブランチ拠点、スポーク拠点
利用者情報、設定情報、ライセンス情報等の管理	ブランチハブ拠点、スポーク拠点は各拠点で管理 ブランチ拠点はブランチハブ拠点で管理
対インターネット通信の経路	集中型（ブランチ拠点の対インターネット通信はブランチハブ拠点を経由）
beat-boxのウイルスチェック	ブランチハブ拠点、スポーク拠点は各拠点で実施 ブランチ拠点はブランチハブ拠点で実施
不正な通信対策設定	全ての拠点はブランチハブ拠点で実施
他拠点管理機能	他拠点の電源管理、シングル・サイン・オン機能
QoS機能	あり:パケット優先制御機能

beat-box（ブランチ拠点用）	
項目	**内容**
ウィルスチェックの対象	メール送受信（POP、SMTP）およびWWW（HTTP、FTP）
ファイアウォール方式	完全遮蔽式
メール送受信方法	2段階送受信
メール容量	ブランチハブ拠点のメール容量を共用※3
メーリングリスト機能	登録メンバー全員へのメールが配信可※4
外部IDCでのメール利用	外部メール連係にて可
共有フォルダ	Windows® 互換ファイルシステム
共有フォルダ容量	ブランチハブ拠点の共有フォルダ容量を共用※3
簡易グループウエア	スケジューラ・施設予約・掲示板の提供※4
LAN・WAN側IPアドレス	動的（DHCP）および、静的アドレス利用可
DNS	自身の名前解決のみ可
利用者管理	利用者の追加/削除とパスワードの変更など※4 ※5
利用者数	ブランチハブ拠点の利用者数に含まれる※3
接続クライアント数	最大253台まで利用可能
レポーティング	ブランチハブ拠点beat-boxの状態についてのレポートを参照※3
表示機能	システム統計情報、回線障害履歴、ネットワーク通信情報、ネットワークポート情報、各beat-boxの情報
設定機能	静的ルート情報、マスターDNS設定、DHCP設定、回線・ISP変更、Windows®ネットワーク設定、パケットフィルター設定、QoS設定
ツール	pingコマンド、traceroutコマンド、nslookupコマンドの実行および結果の表示

※1 ブランチハブ拠点、ブランチ拠点、スポーク拠点の合計
※2 ブランチ拠点の利用者数はブランチハブ拠点の利用者数に含まれます
※3 「beat/basic サービス」の「beat-box」仕様をご参照ください
※4 ブランチハブ拠点の機能を共用
※5 原則、ブランチハブ拠点のbeat-box責任者によって実施

beat ケータイリモートサービス

beat ケータイリモートサービス　月額料金5,000円/月（10ユーザーまで）
beat ケータイリモート利用者追加サービス　月額料金5,000円/月（10ユーザー単位）

項目		内容
最大利用者数（beat-boxあたり）		500
セキュリティ方式	携帯電話、Keitai Remoteサーバー間	伝送路をSSL（Secure Socket Layer）で暗号化。携帯アプリを使ったユニークIDでの端末証明とパスワード認証。認証後はワンタイムURLでのアクセス。
	Keitai Remoteサーバー、beat-box間	VPNによる暗号化通信
対応携帯電話端末※ ※携帯電話機種の詳細は富士フイルムのKeitai Remoteのサイトをご覧ください http://fujifilm.jp/keitairemote/	NTT docomo	FOMA端末でiモード、iアプリが搭載された機種であること。（iモードサービスへの加入が必要です。） FOMAハイスピード（HIGH-SPEED）対応端末、QVGA以上の解像度の端末を推奨。
	au by KDDI	WIN端末でEZweb、EZアプリ（Brew3.1以上）が搭載された機種であること。 QVGA以上の解像度の端末を推奨。
	SoftBank	3G端末でYahoo!ケータイS!アプリに対応した機種であること。QVGA以上の解像度の端末を推奨。
PC用管理ツール	対応Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0以上
ドキュメントビューア機能	対象文書	・Microsoft Office文書（Word、PowerPoint）※1 ・Adobe Acrobat文書 ・富士ゼロックス DocuWorks文書※2 ・画像（JPEG、PNG、GIF） ・テキスト文書（txt）※3 ※1 印刷可能でない文書、パスワードが設定されている文書、マクロが有効でないと開けない文書、保護されたシートを含む文書などは閲覧できません。また、Excel文書につきましては、多くの場合閲覧できることを確認しておりますが、シート設定等の条件によっては閲覧できない場合があるため保証外です。 ※2 DocuWorksバインダー文書（拡張子:.xbd）は閲覧できません。 ※3 テキスト文書はネットプリント予約（印刷）はできません。
	閲覧可能ファイルサイズの上限	10MB
	閲覧可能ページ数の上限	99ページ
	閲覧可能最大解像度（高さ・幅）	5120×3657pixel以下
Webメール機能	1メールあたりの最大容量	10MB

beat モバイルメールサービス

月額料金　3,000円/月

項目	内容
モバイルメール利用権最大数	beat-box利用者数の上限による
beat-box側での利用条件	beat-boxにグローバルIPアドレスが割り当てられていること
携帯電話から可能な操作	beat-box着信電子メールのリスト表示、内容表示、削除、返信
リモートメールサーバーとbeat-box間で利用するプロトコル	POP/SMTP over SSL
メール取得時のPOPサーバー名解決方法	独自POPサーバー名および本サービス専用DNSによる接続制限
本サービスを利用できるメールアドレス	beat-boxで設定済みのすべてのメールアドレス
本サービスで可能な転送元電子メールアドレス	指定の携帯電話用メールアドレスに限り可能
beat/idcの利用	利用、非利用のいずれも可能
各サーバー群の認証、登録作業の通信暗号化	SSL方式、MD5演算方式を使用
利用可能な携帯電話	携帯向けインターネットサービス（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ、CLUB AIR-EDGE）対応端末
携帯電話側の利用条件	株式会社fonfun提供の携帯向けインターネットサービス「リモートメール」の利用者登録

●beat モバイルメールサービスは株式会社fonfunのリモートメールと連係しています

beat リモートアクセスサービス
月額料金　3,000円/月

項目	内容
リモートアクセス権最大数	beat-box利用者数の上限による
同時接続数上限	最大50
最大連続接続時間	最大24時間（3時間ごとに接続継続確認あり）
利用者ごとの最大利用可能PC数	最大2（ただし、同一利用者による同時2接続は不可）
PC側での使用可能回線	ダイアルアップ回線、ブロードバンド回線、専用線
接続方式	PPTP（Point-to-Point Tunneling Protocol）もしくは OpenVPN
PC側での使用可能通信条件	TCP通信が内から外へ開いていること 但し、PPTPの場合には上記を含め以下の条件が必要 ·GRE47が内から外へ開いていること ·ルーターを介す場合にはPPTPパススルー機能を持つこと ·ルーターを介して同時に複数の接続を行う場合にはPPTPマルチパススルー機能を持つこと
対応OS	別表参照（P.34）
beat-box側での利用条件	beat-boxにグローバルIPアドレスが割り当てられていること
暗号方式および鍵長	PPTPの場合: MPPE 40もしくは128ビット（128ビットを優先利用） OpenVPNの場合: AES 128ビット
不正利用防止方式	·特定PC以外での利用防止機構 ·IDおよびパスワードによる利用者認証 ·パスワードアタック防止機構、特定の接続の切断機能 ·接続元IPアドレス履歴機構（接続元IPアドレスを含む）
リモートアクセス権追加方式	beat-box責任者による手動
リモートアクセス権有効期間	最長100日
接続管理	現在の接続一覧および特定利用者の接続を強制切断
beat-boxとの通信	可能
beat-box配下のLAN上のホストとの通信	設定により可能（通常は設定不要）
複数拠点接続時の他のbeat-boxとの通信	設定により可能
beat-box配下からの通信	不可

beat/asp サービス for サイボウズ®
beat/asp サービス for サイボウズ®　月額料金　7,500円/月（5ユーザーまで）
beat/asp 設定サービス for サイボウズ®　初期料金 20,000円/件
beat/asp 利用者追加サービス for サイボウズ®　月額料金　2,500円/月（5ユーザー単位）

項目	内容
利用可能なユーザー数	5~500（beat/asp サービス for サイボウズ®の5ユーザーを基本とし、beat/asp 利用者追加サービス for サイボウズ®の申し込みにより5ユーザー単位で500ユーザーまで追加利用可能）
主な各種提供機能	●サイボウズ Office 8基本機能·マネジメントオプション機能※1 ●サイボウズサーバーへのアクセス ●利用者情報のCSV出力（初回のみ） ●利用者、グループへのサイボウズURL通知
beat-box側での利用条件	条件なし（グローバルIPアドレスが割り当てられている必要はない）
beat-box~サイボウズサーバ間の通信	VPNによる暗号化保護経路
提供ディスク容量	約1GB※2
簡易グループウエアとの互換性	なし

※1 提供機能につきましてはP.27をご参照ください
※2 サイボウズ Office 8（基本機能とマネジメントオプション）を利用する全ユーザーのファイル、メール等が対象

beat コンテンツフィルターサービス
月額料金　4,800円/月

項目	内容
利用可能なクライアント数の上限	beat-box接続クライアント数の上限による
主な各種提供機能	●おまかせフィルター設定 ●個別フィルター設定 （主要カテゴリ、一般カテゴリ別にお客さま個別の設定が可能） ·カテゴリ別ON/OFF ·カテゴリ別レベル設定 ·許可/禁止リストの編集（URL） ●ログ出力
主要カテゴリ	5カテゴリ ●セックス ●ヌード ●暴力 ●言語·表現 ●カルト·オカルト
一般カテゴリ	10ジャンル34カテゴリ ●ライフ·レジャー（求人情報／不動産／旅行·観光情報／旅客鉄道サービス／グルメ情報） ●コミュニケーション（出会い／Webメール／掲示板／チャット／メールマガジン） ●エンターテイメント（ゲーム／スポーツ情報／エンターテイメント／アミューズメント施設） ●ショッピング（ショッピング／オークション／コンピュータサプライ／オフィスサプライ） ●ストリーミング（ライブカメラ／ストリーミングメディア） ●ギャンブル（ギャンブル／懸賞·くじ） ●ツール（ソフトウエアダウンロード／URL変換サイト／製品サポート·修正プログラム／オンラインストレージ） ●不正技術（ハッキング·クラッキング／ウイルス技術情報／違法ソフト·反社会的行為／匿名アクセス·プロキシ情報） ●金融·経済（オンライントレード／インターネットバンキング·オンラインキャッシング／金融情報） ●麻薬·薬品薬物（麻薬·薬品薬物）

●beat コンテンツフィルターサービスはデジタルアーツ株式会社のフィルターデータベースを利用しています

beat セキュリティキーサービス
beat セキュリティキーサービス　月額料金　300円/月（1利用者単位）
beat セキュリティキー設定サービス　初期料金　1,000円/件（1利用者単位）

項目	内容
対応OS	別表参照（P.34）
USBポート	Universal Serial Bus Specification Version 1.1の規格に準拠するUSBポート
利用に必要なPC側ソフトウエア	beat セキュリティキークライアント
暗号アルゴリズムおよび鍵長	RC6 256ビット
暗号化可能な外部記憶装置	フロッピーディスク、フラッシュメモリ型リムーバブルディスク
ファイル移動による暗号化有効範囲	同一ドライブ内
同時に暗号化指定するファイル数	1000個未満推奨
暗号化対象ファイルのサイズ	100MB未満推奨
セキュリティキー利用権最大数	beat-box利用者数の上限による
セキュリティキー利用権追加方式	beat-box責任者による手動
本体サイズ/重量	17（W）×53（D）×8.4（H）mm / 15g以下
使用環境	温度0℃~60℃ 湿度10%~95%（結露なきこと）

安心ファクスサービス
月額料金800円/月

項目	内容
ApeosPort接続可能数	10台
宛先登録可能数	3,000
グループ登録可能数	100
送信画像履歴保存容量	指定する外部装置の容量による
ApeosPort対応機種	最新の対応機種についてはbeat公式サイト http://www.net-beat.com/を参照してください

beat 回線二重化設定サービス
初期料金　30,000円/件

項目	内容
回線監視機能	主回線／副回線の両方を30秒毎監視
副回線指定機能	通常利用する主回線に加え、副回線を指定する機能
自動切換機能	障害発生時に副回線に自動切換
切替制御方式指定機能	「自動切換」と「手動切替」を指定する機能
通知機能	回線状態や自動切換の実行をbeat-box責任者宛にメールで通知

beat ダイヤルアップサービス
月額料金　3,000円/月（1 ID単位）

項目	内容
接続可能回線	固定電話（NTT東日本、NTT西日本） CATV（J-Com） 携帯電話（NTTDocomo、Softbank、auグループ） IMT2000（NTTDocomo FOMA、au cdma 1X、au cdma WIN、Softbank グループ 3G） PHS（NTTドコモグループ、ウィルコム） 公衆電話（NTT東西のみ） 衛星電話 KDDI ひかりone KDDI メタルプラス ソフトバンクテレコム おとくライン
接続形式および通信速度	アナログ接続最大56Kbps（V.90/K56flex）、ISDN接続64Kbps（同期）、PIAFS接続64Kbps／32Kbps

●beat ダイヤルアップサービスの仕様、通信料金などの詳細はhttp://www.net-beat.com/をご参照ください

beat PCクライアントアンチウイルスサービス
月額料金　200円/月（1ライセンス単位）

項目	内容
利用エンジン	日本CA株式会社のAntivirusのスキャンエンジンを搭載
対応OS	別表参照（P.34）
ライセンス管理·更新の条件	利用するクライアントPCがbeat-boxと通信できること

beat/idc ホスティングサービス
月額料金　1,000円/月

項目	内容
ホームページ公開	ホームページ基本容量 30MB （beat/idc ホスティングディスク容量追加サービスで増量可能）
ホームページのアップロード/ダウンロード方式	独自の暗号化通信
利用可能言語	HTML、JavaScript™、Java™Applet、スタイルシート、CGI（Perl、PHP4、シェルスクリプト）、SSI、Compact HTML
利用可能コンテンツ	Adobe® Flash®、RealAudio®、RealVideo®、QuickTime、Windows Media®
SSL機能	富士ゼロックスが第三者認証機関より取得したサーバ証明書を共用にて利用可能
メールアカウント数の上限	beat-box利用者数の上限による
メールサイズ	送信メールサイズの上限:最大100MB（他ドメインへ送信する場合のみ） 受信メールサイズの上限:最大300MB

beat/idc ホスティングディスク容量追加サービス
月額料金　300円/月（10MB単位）

項目	内容
追加容量	10MB単位で最大250MBまで （beat/idcの基本容量30MBから最大280MBまで）

beat/isp サービス
beat/isp フレッツ·ADSL対応サービス　月額料金　1,500円/月
beat/isp Bフレッツマンション対応サービス　月額料金　3,800円/月
beat/isp Bフレッツベーシック対応サービス　月額料金　7,800円/月
beat/isp Bフレッツファミリーシリーズ対応サービス　月額料金　3,800円/月

■対応する回線サービス

回線サービス	サービスタイプ
beat/isp フレッツ·ADSL 対応サービス	1.5M、8M、モア（12M）、モアII（24M）/モア24、モアII（40M）/モア40、モアIII/モアスペシャル、1.5Mアドバンスドサポート/サポートメニュー、8Mアドバンスドサポート/サポートメニュー、モア（12M）アドバンスドサポート/サポートメニュー、モアII（24M）アドバンスドサポート（NTT東）、モア24サポートメニュー（NTT西）、モアII（40M）アドバンスドサポート（NTT東）、モア40サポートメニュー（NTT西）
beat/isp Bフレッツ マンション対応サービス	マンションタイプ、フレッツ·光プレミアムマンションタイプ（NTT西）、フレッツ 光ネクストマンションタイプ
beat/isp Bフレッツ ベーシック対応サービス	ベーシックタイプ
beat/isp Bフレッツ ファミリーシリーズ対応サービス	ファミリータイプ、ニューファミリー（NTT東）、ファミリー100（NTT西）、ハイパーファミリー（NTT東）、フレッツ·光プレミアムファミリータイプ（NTT西）、フレッツ 光ネクストファミリータイプ

●（NTT東）、（NTT西）は各社独自のサービスタイプです。

NTT東日本·西日本回線取り次ぎ

回線サービス	サービスタイプ
フレッツ·ADSL	1.5M、8M、モア（12M）、モアII（24M）、モア24（24M）、モアII（40M）、モア40（40M）、モアIII、モアスペシャル
Bフレッツ	ファミリー100、ベーシックタイプ、ハイパーファミリー

beat ドメイン維持管理·取得代行·移行サービス
beat ドメイン維持管理サービス　年額料金　10,000円/年
beat ドメイン取得代行サービス　初期料金　15,000円/件
beat ドメイン移行サービス　初期料金　15,000円/件

項目	内容
対応ドメイン名の種類	属性型JPドメイン、地域型JPドメイン、汎用JPドメイン、gTLDドメイン（一部対応していないドメイン名もあります。詳細は営業担当者にお問い合わせください）

beat アカウント入力代行サービス
初期料金　2,500円/件（50アカウント単位）

項目	内容
アカウント数の上限	beat-box利用者数の上限による （beat-box責任者アカウントを除く）

beat 利用者追加サービス
月額料金　1,500円/月（10利用者単位）

項目	内容
追加可能な利用者数の上限	最大400

beat box移行登録サービス
初期料金　60,000円/件

内容
最新型のbeat-boxへの移行サービス

マルチベンダーサービス
都度見積もり

内容
PCの障害切り分け/LAN構築（配線工事除く）等の各種役務サービス ※詳細は営業担当者にお問い合わせください

クライアントPC用ソフトウェアの対応OS一覧表

対応OS ＼ サービス名	beat/ basicサービス	beatリモートアクセスサービス		beat PCクライアント アンチウイルスサービス	beat セキュリティキーサービス
	beat-client	PPTP	OpenVPN		
Windows® 98 日本語版【SP1】	○	○			
Windows® 98 Second Edition 日本語版	○	○			
Windows® Millennium Edition 日本語版	○	○			
Windows® 2000 Professional 日本語版【SP4以降】	○	○	○	○	○
Windows® XP Home Edition 日本語版【SP2以降】	○	○	○	○	○
Windows® XP Professional 日本語版【SP2以降】	○	○	○	○	○
Windows Vista® Home Basic Edition 日本語版	○	○	○	○	
Windows Vista® Home Premium Edition 日本語版	○	○	○	○	
Windows Vista® Business Edition 日本語版	○	○	○	○	
Windows Vista® Ultimate Edition 日本語版	○	○	○	○	
Windows Vista® Enterprise Edition 日本語版	○	○	○	○	
Mac OS X 10.4.x 日本語版		○			
Mac OS X 10.5 日本語版		○			

※上記対応OSの中でも、64bit版には対応していません。